

2022年1月1日



月刊 もぐら通信

2025年1月1日 第150号 第二版 <http://abekobosplace.blogspot.jp>

弱者への愛には、いつも殺意がこめられてゐる

あなたへ：
迷う事のない迷路を通して
あなただけの番地が届きます

電話
042-ABE-KOBO

FAX
042-KOBO-ABE



Mad Tea Party

Alice in Wonderland by S.. Dali



目次

- 1 目次...page 2
- 2 記録&ニュース&掲示板page 3 4
- 3 巻頭詩（3 4）：猿：ジョン・ホロウエイ.....page 3 5
- 4 『都市への回路』論（5）：（2）エピグラフ：弱者への愛には、いつも殺意がこめられている——/②パラドックス2：「あくまでもルールの中に留まる」という精神状態が、強者の資格になる」といふパラドックス：岩田英哉.....page 4 0
- 5 『文章読本』論（1 1）：井上ひさし（2）：岩田英哉.....page 4 8
- 6 私の本棚（3 8）：荒巻義雄著『SFする思考』を読む：岩田英哉.....page 4 9
- 7 日本一極国家論（続篇）：GAME CHANGE理論（3）：岩田英哉.....page 5 5
- 8 糞尿と性愛の文学~生殖器・排泄器同一社会論仮説~（3）：1。古事記の中の糞尿と性愛/1. 1 神武初代天皇の皇后（きさき）の出生譚（2）：待て次号：岩田英哉...page
- 9 ネット・モナド論（2 3）：7.4.6 催眠術とプロパガンダ：岩田英哉...page 3 3
- 1 0 縄文紀元論：Topologyで日本人を読み解く（3 0）：5.2.4 世界史の中の神武天皇：岩田英哉...page 6 3
- 1 1 Topologyで日本の文化を解説する：内なる辺境シリーズ（1 2）：扇：岩田英哉... page
- 1 2 編集後記...page 6 8
- 1 3 編集方針.....page 6 9



The best tweets of the month



SparklesよっしーSparkles@uragirikorosuke·Dec 12

伝票に安部公房って書いてた。
なんで、ちなみにそんな取引先の人も似た名前の人もいない。
ちょっとホラーFearful face



外@年末進行低浮上@exsaltwatertop·13h

安部公房すきすきのすき、大好きです!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!難解すぎて読めないやつもあるけども!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!

多々多忙@saba_tet_kikaku·Dec 19

安部公房の闖入者のKが大好きです!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!寝ます

禁忌@UCUKCCK·Dec 17

安部公房、良い

にこにこたろう@niconicotaro_·Dec 18

安部公房はめっちゃSF?だけど一切の妥協を許さないような完璧に整頓された文章が好き
さすがお医者さん

症@Dasei_·11h

安部公房すきな人と繋がれないかなあ

紳士@Gentle_ST·Dec 14

安部公房の作品は好きなのですが、理解できたと思えたことはない。

ぢん@dindindindiiiiin·Dec 12

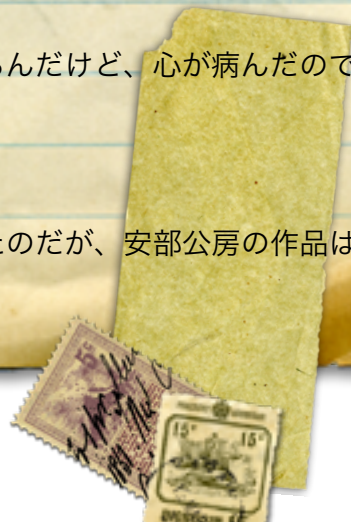
カフカも好きだったなあ。あ、でも日本には安部公房がいる。砂の女

tora@tora_akafuji·Dec 12

安部公房みたいな世界観の松描こうかなって思ったことあるんだけど、心が病んだのでやめたRolling on the floor laughing

紳士@Gentle_ST·17h

昨日今日と安部公房の『密会』『壁』『箱男』を読んでいたのだが、安部公房の作品は孤独なときに読まないとも真価を発揮しない気がしますね。



ゲソ@geso_octopus·Dec 19

昨日縛られるのが
好きな女の子と話をしていた

安部公房が読みたくなった

Ex.PloyRing@gazemaze6·Dec 19

ホドロフスキーやブルトン、安部公房が私の聖書

Yoshihiro Ishii@Yoshihirolshii1·Dec 14

安部公房なんかは考えに考えて書いている感じだね

新田@nitta0003·Dec 12

俺が今求めているものは安部公房の世界だな

アレンD<<@Allen_w_1225·Dec 17

安部公房の棒になった男を書店ですーっと探してるのにどこにも無い

いすみ@necro_nenasi·Dec 14

安部公房の小説作法的なものを読んでから長編を読み直しているけど、また一つ次元が違ってみえる。すごいわあ...

kokoro@kokoro116·Dec 17

罰とは、とりもなおさず、罪のつぐないを認めてやることにほかならない。(安部公房、『砂の女』)

末人/Letzter Mensch@ojiCxcxXluxUy0p·Dec 12

コーマック・マッカーシーと安部公房を愛する。

むるぬ@mr62n·Dec 17

安部公房のかいわれ大根かよ

makotoSmiling cat face with open mouth@makotodeth·Dec 15

Replying to

@asatian

@Cruel_Ayano

and

@1bZy3un2Fw

安部公房の気持ち悪いけど甘美な世界観を好む女子高生だったとは恐れ入りました (笑

The worst twitter of the month

ホイツフィールド@macylove888・Dec 17

ライトな安部公房、上品な筒井康隆
～Amazonレビュー
群像にタワダさん。連作長編らしい。

モトセ@motose__・Dec 14

安部公房持ってるだけだしそのうち読みます ハイ

しぐれちゃうす@pascalsadflower・Dec 14

???「安部公房って明治時代の作家だと勝手に思ってたけど、バリバリ昭和じゃん、どーりで読みやすいと思ったワハハ」

今月の保守主義批判

永すぎた春@SpringSnow226・Dec 13

保守主義の論客でユーモアがあると思えた事例が本当に少なく、とくにかのエドモンド・バークなんぞこの世の終わりか? と疑うほどに面白くない。安部公房に「ユーモアがない」と言われたサルトルの方がまだ遊びっ気があるというものです

今月のタイヤチェーン

genmegane★@genmegane・Dec 17

タイヤチェーンのシーズンになると毎年思い出して読みたくなる安部公房。ジャッキ不要簡易装着タイプの発明者が安部公房って凄い事だよなあ

今月の人間そっくり

ノシヲ@nutautsu_ito・Dec 13

安部公房『人間そっくり』読んだ。私が狂っていないことを証明する手立てがないって怖すぎるね。私は狂っていないけど。

今月の養老孟司

鹿島 将介@shikanobu・Dec 14

安部公房がクレオールに興味を持っていたのは初認識。うまく言葉で整理つけられないけれど、故郷喪失経験→ゴミや吸殻を撮影することに執着していたエピソード→カフカの虫→伝統を捨てる選択...の道順は、メタバースまで連なりそうな気が。

安部公房 × 養老孟司

<https://youtu.be/Ywj7xuNGfb8>
@YouTube

今月の良識派

したてやはなおか@sitate_ya_hnok・Dec 11

公園特設のプレーパークで羽を伸ばす休日。今日はお芝居もありますと聞いていたが、今から安部公房の「良識派」というお話をやります！と女性が威勢よく出てきて一人芝居が始まったからびっくり仰天した。こどもたちにウケてたし。

今月のハンミョウ

猿蟹@Ape_Crab・Dec 17

安部公房さんの小説「砂の女」で知りました。

Quote Tweet

動物図鑑@animalsinjapan・Dec 17

【ハンミョウ】斑猫《亜科》

【分類】昆虫類甲虫目オサムシ科

【体長】20mmほど

【分布】世界ほぼ全域

【生息域】多様

【餌】小昆虫、軟体動物



約2000種。発達した顎で獲物を捕らえる。9km/h（ジョギング程度）で走る。鮮やかな色彩と光沢が美しい種が多い。

今月の要約

シュレディンガー・Dec 12

朝起きたら名刺に名前を奪われた男の話

→壁

脛からかいわれ大根が生える男の話

→カンガルー・ノート

冷蔵庫の入ってたダンボールをカスタマイズしてその中で暮らす男の話

→箱男

顔の小さなアイドルの人も大好き、砂の世界に閉じ込められる話

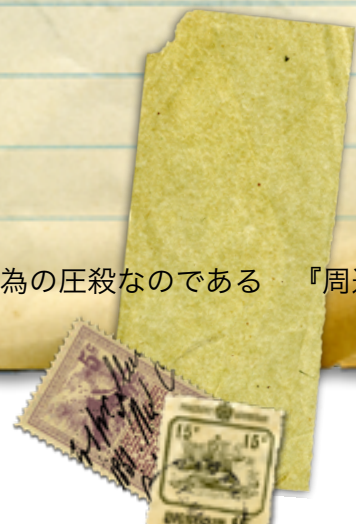
→砂の女

安部公房は短編もエッセイもいいぞ！！

今月の世間

音隅 管譜@otonezumi・Dec 15

「秩序＝騒がない世間」という発想は、それ自体、創造行為の圧殺なのである 『周辺思考』安部公房



今月の壁

音隅 管譜@otonezumi・Dec 14

見渡す限りの曠野です。その中でぼくは静かに果てしなく成長していく壁なので
す。 -安部公房『壁』

遅刻魔@saruminium・Dec 11

今日は病人が安部公房をかましたから壁記念日

シュレディンガー・Dec 12

安部公房が壁で主人公の持ち物が意志を持って闘争の会議みたいなのしてるのとか、今
になって分かるがあれは本当にまんまマルクスの影響なんだよな。

シュレディンガー・Dec 12

俺は高校生のときに目にした国語便覧に載ってた安部公房の作品紹介のひとつのセンテ
ンスにやられてそれから必死に安部公房を読み出して「小説かっこいいー」って思うよ
うになり挙句の果てに大人に止められながら文学部へ進学する。
その紹介はこんな風だった。

「朝起きたら名前を失っていた男の話」

今月の榎本武揚

ささい(禁酒)@sasaiu・Dec 11

ここ数日は安部公房の榎本武揚読んでる

今月の逆進化論小説「密会」

社会学・哲学・文学等私的名言bot@siteki_meigen・Dec 19

「人間だけが、適者生存の原則にそむいて、弱者や病人を抱え込み、その生存権を保証
してしまったわけだ。英雄は滅びても、弱者は生き延びるというわけさ。事実、文明の
尺度は、その社会が含む不適合者のパーセンテージで測れるからね。」 -安部公房
『密会』

今月の仙川

genmeganeSun with small cloud@genmegane・Dec 17

うわ、安部公房、仙川に住んでたのか！マジカー

表、1959年(昭和34年)3月、前年発表の『使
コピー 共有 全て選択 ウェブ検索

る。4月、勅使河原宏から譲り受けた調布市
若葉町仙川の敷地に真知の設計になる新居を
建て、家族とともに転居する。5月11日より
NHKラジオ第1放送にて子供向けラジオド
ラマ『ひげの生えたパイプ』^[29]を熊倉一雄ほ

今月の砂の女

松田 光市@ttu_ko·Dec 17

アックスvol.144今月末発売予定。第2特集「私が描きたい小説の挿絵」安部公房「砂の女」掲載いただいております。第一線で活躍されている作家の方々の中で大変恐縮です
<https://axstore.net>



ユリエ@Hanahirakite·Dec 18

自由に歩き回れる世界に戻ることを渴望していた主人公のラストの選択は、ある意味では脱出とイコールなのかしら。

主人公の元いた世界も、本質的には蟻地獄と変わらないのでは。『砂の女』安部公房

kiyasu -映画自由研究-@kiyasu·Dec 16

映画『#砂の女』のロケ地を求めて。

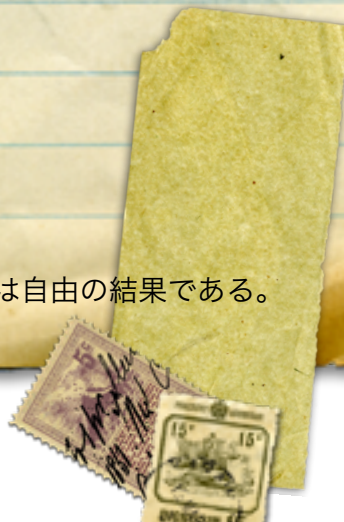
「#浜岡砂丘で撮影した」という記録を基に歩く。
で、今wikipediaを見たら「浜岡町の#千浜砂丘」とあるw 微妙に違う場所？ 行き直さないと...。
#勅使河原宏 #安部公房 #岡田英次 #岸田今日子



ラムネ@婚活中@ramunenoaccount·Dec 16

安部公房「砂の女」好きな人いない？

妙にエロくて、そして怖い。自分で選択した不自由、それは自由の結果である。同じことが結婚にも言えるような言えないような。



chicken_head_strut@chicken_head_st·Dec 19

安部公房の『砂の女』ってまさにこの時代の作品なんだよな。かき出した塩分たっぷりの砂をコンクリにしているなんて記述があった。

Quote Tweet

早川タダノリ@hayakawa2600· Dec 18

高度経済成長期→東京建築ラッシュの時代の、砂利船やダンプの過積載について思いを馳せ、さらに当時の出稼ぎ建設労働者や、彼らが後にしてきた農村について考える。そのまま失踪・蒸発してしまった人や、残された家族や放棄された田畑について考える。

twitter.com/hayakawa2600/s...

名言録@meigenroku·Dec 12

労働には、行先の当てなしにでも、なお逃げ去っていく時間を耐えさせる、人間のよりどころのようなものがあるようだ。（安部公房『砂の女』）

小説の結末@epilogue1001·Dec 13

逃げるてだては、またその翌日にでも考えればいいことである。（「砂の女」安部公房）
<http://amzn.to/1v2n6pk>

キュンとくるフレーズ@qnphra·Dec 16

もっと軽い空気がほしい！ せめて、自分の吐いた息がまじっていない、新鮮な空気がほしい！（「砂の女」安部公房）

杉本 順@sjjunone·Dec 13

Replying to

@shiinayutaka777

椎名さん、こんにちはSmiling face with open mouth

安部公房の「壁-S・カルマ氏の犯罪」を初めて読んだ時、衝撃を受けました。

日本語表現の極北と言えそうでした。

「砂の女」はシュールリアリズムですが、美しい文体が印象深い、僕にとって綺麗な小説でした。日本語表現は芸術の宝庫ですね✍

今月の蒸発

オザンファン@maerchendiver·10h

定期的に「安部公房の小説の主人公のように『蒸発』したい」という欲求が押し寄せてくるのだが、今の社会、携帯電話のGPSやクレジットカード、キャッシュレス決済、ATMカードなどの使用履歴、至るところに置かれた高解像度の防犯カメラなどで、あっという間に足がついてしまうだろうな。

今月のR62号の発明

小説・歌詞bot@bot_9836・Dec 18

死ぬつもりになって歩いてみると、町はあんがいひっそり、ガラス細工のように見えた。

R62号の発明/安部公房

今月のレイ・ブラッドベリー

続・池袋らぶせくしー@RUsrjkCwbF354K8・Dec 14

『華氏451』 (1966)

華氏451°=本が燃え始める温度Fire

本を愛するトリュフォーが描く、本を殲滅するディストピア。レトロフューチャーな未来像が逆にキツチュで楽しいが、体制による精神的な支配という点では全く古さを感じさせない。私が「本人間」になるなら...第一希望は安部公房の『密会』かなSmiling face with open mouth



今月の笑う月

異次元からの色彩六彦@trpg_hiko・19h

【本棚登録】『笑う月 (新潮文庫)』 安部公房 https://booklog.jp/item/1/4101121184?type=post_social&ref=twitter&state=add... #booklog

ひすみや(日角屋withミー)@hisumiya1・Dec 16

Replying to @miki_gonohe@GROOVELINE813 and @minminTV

お疲れ様で〜すFlexed biceps

え〜と ツリーを飾ってる、丸い笑う月のオーナメントが、向かって右から左に移動した〜Clapping hands signSmiling face with open mouth and tightly-closed eyesCat face with wry smile

因みに「笑う月」と言えば、安部公房の'75年の随筆集で、表題作「笑う月」は、安部公房が小学生の頃から何度も見る夢の話で、ずっと追いかけてくる、笑う月が怖かったそうで〜すFolded handsPerson bowing deeplySmiling face with open mouth and cold sweatWeary cat face

今月のアイドル

シュレディンガー・Dec 16

顔の小さな安部公房が好きなアイドルさんの名前は齋藤飛鳥さんと言うそうです。知りませんでした。

今月の人肉食用反対陳情団と三人の紳士たち

Tadayuki Ebe@EbeTadayuki·Dec 14

Replying to @8amoroma8

差別をする側は自分が差別者であることに気付かない。安部公房の戯曲の「人肉食用反対陳情団と三人の紳士たち」を思い出す。

しかしまた、ある差別に反対する人がしばしば別な誰かを差別する。婦人参政権運動のアメリカのフェミニストたちは黒人に参政権がないことを当然と考えていた。

今月のTOEIC

mitzi'hiromichi nakano '@mitzi_archi·Dec 12

今日は仕事の打ち合わせで面白い方々にお会い出来た、写真家の方もいてまた写真を撮ろうと思えた！

TOEIC1時間

ドローイング ラフ画4枚

読書2時間

燃えつきた地図 安部公房

寝落ちするまでTOEICする。

おやすみなさい～

今月の読書会

別ミルメ - BETSU MIRUME@another_mirume·Dec 13

“安部公房『けものたちは故郷をめざす』読書会

(2021.8.27) <https://youtu.be/Px6LjPOUDho>”**今月の勅使河原宏**

ホッタタカシ@t_hotta·Dec 18

勅使河原宏は極貧にあえいでいた安部公房・真知夫妻が、茗荷谷に家を建てたというので見に行ったら、納屋を改造したひどいあばら家で愕然としたが、夫妻が泣かんばかりに喜んでいるので正直な感想を口に出せなかった、と書いていたな。>RT

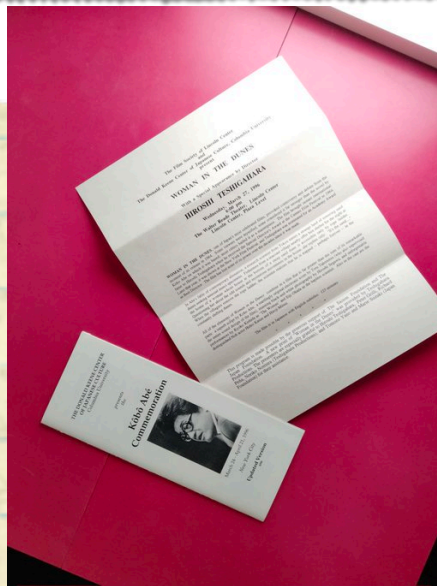
DJ Pepe@Coney_Island_NY·Dec 17

勅使河原さんに「安部公房と初めて会った時の印象は？」とお訊きしたんです。すると即答で「物凄く貧乏で...」と。埴谷雄高も同じことをどこかでそう答えていました。皆が貧しかった時代にあっても誰が見ても極貧って。。思わず笑っちゃいました。

DJ Pepe@Coney_Island_NY·Dec 16

'96年にNYコロンビア大で開催された『安部公房国際シンポジウム』では監督の勅使河原宏さんが招かれ映画「砂の女」も上映されました。この時直接お目にかかり少しだけお話も伺いました。一生の思い出です。

余談ですが華道家のカーリーさんは勅使河原さんにその才能を認められ現在もご活躍中ですね。



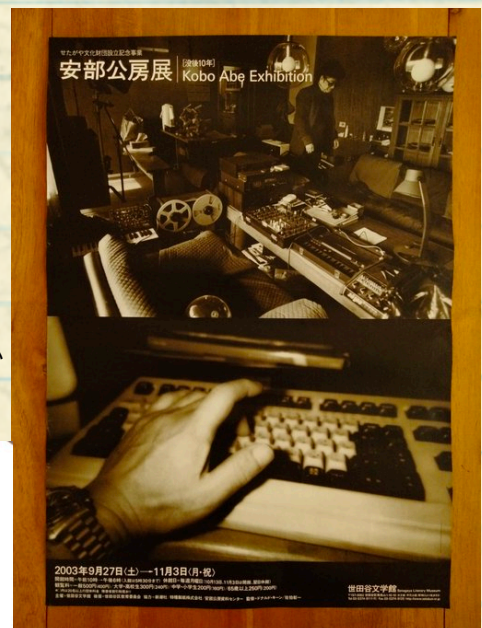
今月の安部公房展覧

DJ Pepe@Coney_Island_NY・Dec 18

こんなん出てきました(よく残ってたなあ)。安部公房展のポスターです。監修はキーンさんだったのね。この部屋は彼の最後の仕事場で、ここで「方舟さくら丸」「カンガルー・ノート」などが書かれました。このワープロで「飛ぶ男」が書かれたそうです。どちらの写真も彼自身によるもの。大のカメラ好き。

DJ Pepe@Coney_Island_NY・Dec 15

世田谷文学館での「没後10年 安部公房展」にて求めた彼の作品のポストカードです。とても素晴らしい企画展でした。ラジオドラマ「棒になった男」が聴くことができるブースがあって、もちろん初めて聴いたんですがこれが面白いの何のって！こういうかつてのラジオ番組もネット配信があればいいのに！



水玉璃@8738mizu_rico・Dec 18

Replying to @bored_spectre

動機は不純な方が長続きますよね笑 安部公房展、行きたかった



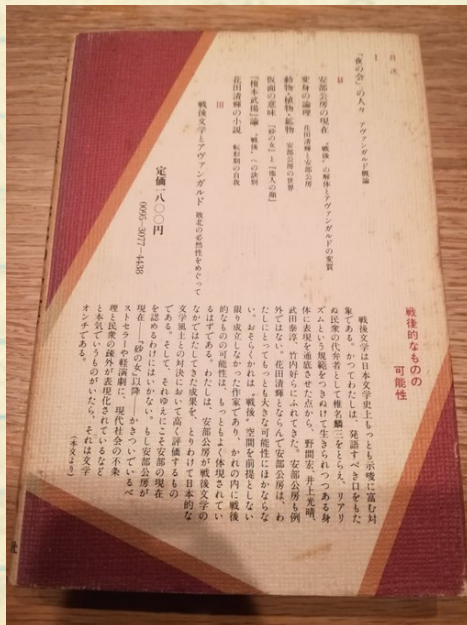
今月の寺山修司

Studio BiSHOP@StudioBiSHOP.11h
というわけで #B機関 『#レミング
ー世界の涯まで連れてって』 観了。
怪奇幻想、虚と実、虚々実々。
時々タンゴと全裸監督と疫病流行記。
壁が安部公房じゃなくてカフカだった。
ともかく堪能した。
120分が短く感じた。
満足。



今月の花田清輝

大江信@oemakotoqq·Dec 13
今日の本2 『花田清輝と安部公房』 岡庭昇 (1980) 表紙
↓裏表紙



今月のデンドロカカリヤ

いみぬま@iwnm0313·Dec 17

Replying to @mame71945064

道端の石ころ...といえ安部公房のデンドロカカリヤという小説が思い出されますねえ
(誰も聞いてない)...。まめさんのイメージカラー(超主観)はビリジアンなので緑系が似合
うのでは...?? いやしかしどんな色の石ころでも素敵なことには変わらないので
は...?? 見かけたら拾います。(長文失礼Woman bowing deeply)

今月の夢

えぬ・かるま氏の散財の大好き@kobo_spitz_2487·Dec 16

コンビニで安部公房の短編集を買い、イトインで手紙を書くという夢を見た。誰に宛
てて書いたかは不明。

今月の密会

散歩@64.6@holidaydoughnut-Dec 19

今読んでる本は安部公房の「密会」なんだけど...

話しの筋が胡散臭い。

登場人物もみんな胡散臭い。

本の表紙も胡散臭い。

でも面白い。

濃厚で難解。

油断すると振り落とされそうになるから死に物狂いだ。



社会学・哲学・文学等私的名言bot@siteki_meigen-Dec 17

<誰だって本当は一人なのだ。君は健康が怖いのか。退院という言葉声をひそめずに言えないのか。昔は花束で迎えられたあの言葉。>

退院。さあ、思い切って叫んでごらん。早く治って退院しよう。退院促進連盟> - 安部公房『密会』

今月の箱男

バニコCherry blossom@BlackBunny_sp20-Dec 12

Amazon primeにある「ガール・インザ・ボックス」、タイトルや写真から日本の安部公房「箱男」のオマージュかと思いきや、少女が拉致され7年も監禁洗脳されるという実話を元にした胸糞映画だった。日頃の行いが悪いから「あなたの好みでしょ？」って感じでいつもこんな映画ばかり表示される.....



彗星読書倶楽部@suseibookclub-Dec 14

なんと、『箱男』動画がもう117回も再生されてる！

1時間超えてなのに！

この動画、かなりの人が1時間まるまるご覧になっているようです。

次のゼミは編集中、お待ちください。

【読書ゼミ#1】安部公房の小説『箱男』ストーリー・テーマ・時代背景を徹底解説

<https://youtu.be/iuN2jX9w7Xs>



きゅーさや@9_38dayo・Dec 18

中学の時、担任の先生に勧められた本をよく読んでたんだけど.....

『箱男』(安部公房)はいろんな意味で刺激が強かった 好みはめちゃうちゃ別れると思うけど私は面白かったです(ちょっと難しかったけど)

なんというか「人」って感じがして

(語彙力皆無)

#小説感想 感想...かな？

punchlow@punchlow・Dec 13

昔の深夜番組で『文學ト云フ事』というのがありまして、毎回有名文学作品を映画化したような予告編映像を流してから、その内容や成立過程を解説していくという番組で大変好きだったのですが、今だったら名作漫画とかでもできるんじゃないか、あれ。アニメとかで。



<https://www.youtube.com/watch?v=tb1qVoM4gJs>

ファッティー@nyura_2・18h

Replying to @TAMANE_MGMSLT

対峙する両者の間においてカメラが介在することにより、「視る者」と「視られる者」という関係性が強制的に発生するみたいな主題を安部公房が「箱男」という (R18) 小説に書いているので機会があったら読んでみてほしいです、あと手書きめっちゃかわいー!!!!

あおやぎさん@negitoro_suki41・Dec 18

Replying to @tuberose_h

頭に浮かんだのは作家の安部公房。

箱男とか好き

今月の飢餓同盟

かずし@kazuc_24・Dec 15

酔っぱの師匠。

「飢餓海峡」のDVD借りちゃったよ。「飢餓海峡」も良いけど安部公房の「飢餓同盟」が良いんだよ。本人は駄作みたいに言ってるけどあれは安部公房のだな〜、あっ！「第四間氷期」なんて最高だよ！

今月の第四間氷期

北迫薫@fuyuumma12・Dec 14

やっかいな本を手にしてしまったようだ。

安部公房著 第四間氷期

てかひのとらCat face@TekahinoTora·Dec 12

これが安部公房『第四間氷期』なら、沈没しても水棲人間になる。

#日本沈没

死の名言bot@ffwhhros2·Dec 12

「人殺しが悪いのは、それが相手の肉体を奪うからでなく、未来を奪うからなんだ」安部公房 『第四間氷期』

今月の水中都市

文学の粋な一節@iki_bungaku·Dec 13

おれは現実なんて何んにも知りゃしないんだ。限られた経験の中から拾い集めた限られた言葉を不器用につづり合わせて、それを現実だと思いちがいでいただけなのさ。－

「水中都市」 安部公房

バイオタコスbot@biotacos_bot·Dec 15

ショウチュウを飲みすぎると、人間は必ず魚類に変化するんだ。現におれのおやじも、おれの見ている前で魚になった。(水中都市,1973 安部公房)

文学の粋な一節@iki_bungaku·Dec 11

おれは現実なんて何んにも知りゃしないんだ。限られた経験の中から拾い集めた限られた言葉を不器用につづり合わせて、それを現実だと思いちがいでいただけなのさ。－

「水中都市」 安部公房

今月の009

椎名林樹@WFfKroF5OqXBa5E·Dec 16

安部公房にも、、明確に負けてんだよ、おめー、シモンさん、、

009の、、虚構世界が、いちばんお前の、、

詩文の世界だよ、、何か結果を出すんだな、、

安部公房の新作で、、

画期的な、、ゲーム機型、発明マシーンを、考えた、

主人公である、、医者が、、虚構世界で、

001として、、生きていたが、

今月の助手

椎名林樹@WFfKroF5OqXBa5E·Dec 14

俺は、、安部公房の助手で、

時々椎名25に出してもらって、、

なにげに、、本を、読んでたら、、幸せだけど、



全然、何年も、金を持って、
シモンと、わかれて、
例えば、ユリシーズさえ、あきあきしたけど、
何周もできる人間よ、
稲荷山健康センターで、温泉にでもつかって、

今月の日本の国語教育の欠陥

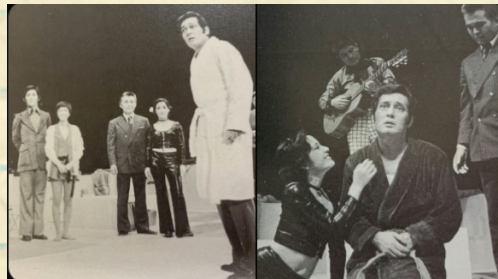
かにみちよ @kanimicyo・Dec 18

これは日本の国語教育の欠陥だと思う。僕のものも何故か教科書に出てるんですよ。見ていったら「大意を述べよ」と書いてある。あれ、僕だって答えられませんね。一言でね、大意が述べられるくらいなら書かないですよ。あの、それこそ最初から僕は大意を書いちゃいます。 安部公房

今月の仲代達矢

ホッタタカシ @t_hotta・Dec 13

今日は仲代達矢、89歳の誕生日でしたか。俳優座から無名塾へ独立するきっかけとなったのは、安部公房スタジオへの参加経験も大きかったのではないかと思います。画像は安部スタジオの『友達・改訂版』（1974）で主人公を演じる姿。#モヤ誕生祭



今月の安部公房全集

えぬ・かるま氏の散財の大好物 @kobo_spitz_2487・Dec 17

学生のうちに安部公房全集全巻揃えておいて良かったな。こんなに余裕無いだなんて思いもなかった。

みむFireGlowing star17Live毎日配信月Microphone @meemhonoka・Dec 18

まじで、最近買い集められてないし、読めてないけど

文章がなんだか好きでちまちま本を見つけては買っている安部公房さんの全集...いつかもっと余裕が出たら1年に1冊とかで買っていききたいなSpeak-no-evil monk

大江信 @oemakotoqq・23h

Replying to
@appgennari
安部公房全集！いつかわたしも...

⑤ 新潮社			ほしい・持ってる	まとめ つなぐ	Q
探す > 本・雑誌・コミック	知る > 映画・イベント・文学賞	読む > 書評・コラム・本の紹介			
<p>安部公房全集 (全30巻)</p>					

今月のドナルド・キーン

セイイチ@TR6801・22h

ドナルド・キーンさんの生涯において、心に残る5人の作家とは、谷崎潤一郎、川端康成、三島由紀夫、安部公房、司馬遼太郎の5人らしい

今月の他人の顔

ヤマニシ@bkbkbook29・Dec 13

安部公房の『他人の顔』を読み始めた。今年4回目、通算n回目。何度読んでもすばらしい。

ハンク@Hank_TRPG・Dec 16

そして話の流れで安部公房の「他人の顔」を出したんだけど、確かにこの予告だけ見たらホラーって言われても.....うん.....www

でも面白いんですよ、映画も原作も

予告編 他人の顔 1966 勅使河原宏：

<https://www.youtube.com/watch?v=fiz7mmQspsE&t=4s>



シュン@0d_mkw・Dec 14

次は「他人の顔」安部公房を読む。

安部公房の作品は難しいけど雰囲気が好き。どこか不安で懐かしい。ジョルジョ・デ・キリコの絵を観るような感覚。

今月の公然の秘密

外@年末進行低浮上@exsaltwatertop・12h

安部公房の短編で、ボロボロの子像がいるのに誰も見ないふりをするって話がなかったっけ？たしか「公然の秘密」って作品

【弱者への愛には、いつだって殺意がこめられている】

伊藤っばい何か@itou_zx・11m

安部公房の『公然の秘密』で仔象が秘密の象徴だったのは謎だったけど英語表現に着想を得ていたんだろうか。シンボル化にあたって訓読みの象（かたどる）とダブルミーニングに出来ることを安部公房が気に入った、ってのはありそう。

今月の安倍公房

桜小路フーパー@HooperSakurakoj・Dec 12

むかし下北沢のヴィレッジヴァンガードを見物に行ったら手描きのポップがあまりに秀逸すぎて家にあるというのに安部公房の文庫本を衝動買いしたことあったな。感動した肝心の惹句は悲しいかなもう忘れちゃったけど「安部公房」のところはポップでは「安倍公房」ってなってるのだけはよく覚えている。

今月の核兵器保有論

岡野友治 No Cats No Life@10mokun3961・Dec 15

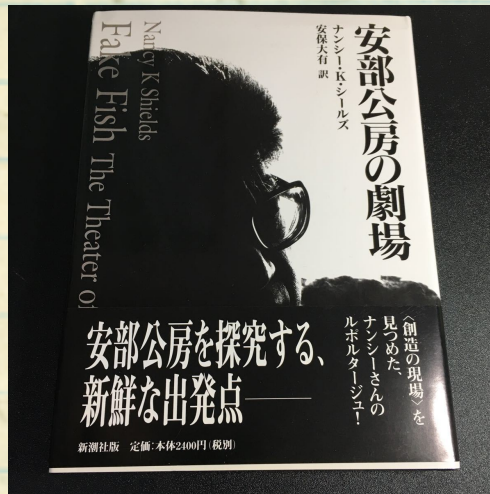
「段階的軍縮のほうが实际的提案であることは私も認めます。しかし实际的であることは、実現しないことの言い替えのような気もするのです」（安部公房）

日本の核兵器禁止に対する考えに違和感を覚えるのは、まさにこういう事なんだよな。

今月の安部公房の劇場

モノクル書房@mon_oncle_books・Dec 17

【初版・帯付き】『安部公房の劇場』ナンシー・K・シールズ 安保 大有 (訳) 1997年 新潮社



今月の文体

千代蔵Cat@chiyomomi2nyan・Dec 19

「カナ? Smiling face with open mouth and cold sweat」とかは置いといて、おじさん構文の《句読点が多い》という特徴は大正・昭和初期の作家にも多いので言われるまで気づかなかった自分に驚愕してのRT。安部公房とかかなりそうよね

今月のどれい狩り

スナツキン【プロフカード必読】@SnaS66on6・Dec 13

#読了 #安部公房/どれい狩り

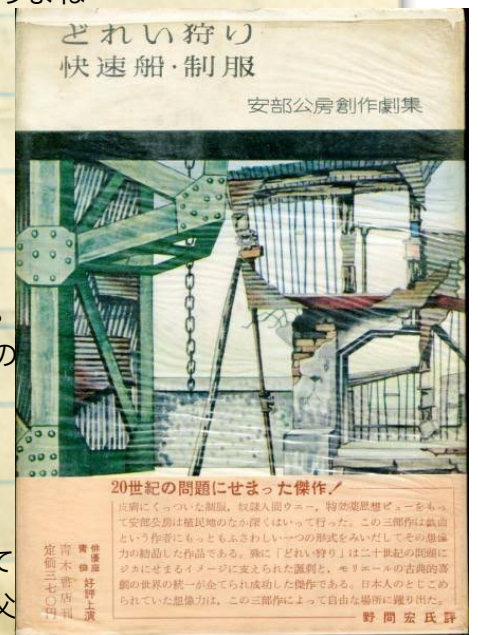
いもせぬタヌキの皮算用。

特殊メイクを施した人間を「猿人ウエー」と偽り、富豪に売ろうとする詐欺師。対するは屋敷の財産を狙う家庭教師。の鍵になる。ウエーの正体を知らぬ者・忘れた者が、珍獣の家畜化と理想化に拍車をかける様は滑稽。

今月の水中都市2

yurico@yurico_mimosa・Dec 18

生き別れの父が訪ねてきて膨らんで破裂して中から魚が出てくる? みたいな安部公房の小説何やったかな~と思って「父膨らむ 安部公房」で検索したらちゃんと『水中都市』って出てきたからグーグルはすごいな



今月のSF思考

高野敦志@lebleudeciel38・Dec 14

S F 的思考 (ePub) <http://takanoatsushi.seesaa.net/article/484801083.html...>

@lebleudeciel38

より #SF #ジュール・ヴェルヌ #安部公房 #小松左京 #スタニスワフ・レム

今月のケモ夫人

SUMIYU@SUMIYU1987・20h

ケモ夫人を安部公房的と表してるツイート見てめちゃくちゃ腑に落ちた。

今月の使者

さんし@sea_sanshiroh・Dec 19

安部公房「使者」に出てくる火星人と強硬に主張しよう

大分の温泉、「宇宙人割」で歓迎 衛星拠点計画のPR: 日本経済新聞

<https://www.nikkei.com/article/DGXZQOUE16DBQ0W1A211C2000000/>

今月の安部公房

昭和平成ガイド@showa_g・Dec 15

昭和を振り返る画像。

『安部公房』

プロフィールは→<https://showa-g.org/men/view/68>



nikkei.com

大分の温泉、「宇宙人割」で歓迎 衛星拠点計画のPR (写真=共同)

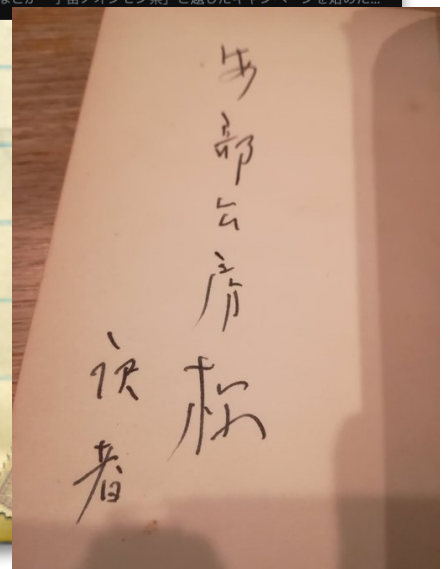
「歓迎、宇宙人御一行様」——。温泉の源泉数、湧出量ともに日本一を誇る大分県の旅館などが「宇宙ノオンセン県」と題したキャンペーンを始めた...

今月の安部公房の蔵書

大江信@oemakotoqq・Dec 13

↑安部公房のサイン本が買えない (今も所有していない)

わたしを見かねて友人がプレゼントしてくれた本。安部公房の蔵書だったことは間違いなく、ある種の見方をするとサイン本より貴重かもしれないということになる。



今月の内なる辺境

砂肝@sunagimon_taro・Dec 14

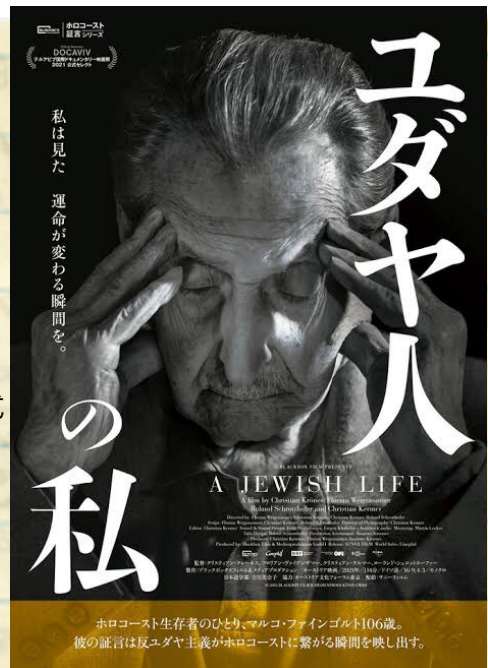
『ユダヤ人の私』

安部公房『内なる辺境』を読み、ユダヤ人の歴史や民族性に興味を持ったために観た映画。求めていた内容とは少し違ったが、ホロコースト生存者の口から語られる凄惨な経験や当時の映像はとても貴重だった。ただ2時間にも渡る独白形式のこの映画は、自分の不慣れもあって体に堪えた。

今月の公演

清水ゆり@yuri9199・Dec 11

1月公演、是非日程のチェックをよろしくお願いいたします！！



2021/2022としま未来文化財団
タイアップ公演シリーズ

CHAIROIPLIN
おどる戯曲「FRIEND」

振付・構成・演出
スズキ拓朗

<原作>
安部公房「友達」より
2022年1月19日～1月23日
あうるすぽっと

<http://chairoiplin.net/stages.html#>



CHAIROIPLIN チャイロイプリン@CHAIROIPLIN・Dec 19

CHAIROIPLIN おどる戯曲「FRIEND」

本日12/19 10:00～チケット発売となります！
1/19日～23日
@あうるすぽっと

そして、アフタートーク開催決定！
アフタートーク実施の回は、プレビュー割が
適応となる1月19日(水)20日(木)の2回です！
トーク出演者と詳しい公演詳細はこちら↓

<http://chairoiplin.net>



今月の成城学園

ぬりえ屋@nurieya2016-15h

成城高等学校報国団「城」37・38号

完璧に先日まで開催されていたくまもと文学・歴史館の企画展「かたくなにみやびたる一蓮田善明と『文藝文化』」の影響

検索したらこれに載った蓮田善明『純粹技術への決意』が安部公房に影響を与えたかものこと。



今月の山口果林

びーちゃん@eeyy888777-19h

【安部公房とわたし (講談社+a文庫)/山口 果林】を読んだ本に追加 → <https://bookmeter.com/books/12701552> #bookmeter



kazu@kazu_flyfisher-19h

安部公房『箱男』（新潮文庫）を読んだ。

テクニカルな話題もあるのだろうが、「分かりづらい」。が、見る、視られる、本物、贋物など対置が縦横で、そこに秀逸なリズムが生まれている。

今もどこかで箱男は我々の前に居り、だがその姿は像を結ばない。

たが、あなたをじっと視ている。

◇2021-12-19◇

檀原照和【新作単著取材中】@yanvalou-Dec 13

#名刺がわりの小説10選

- ・安部公房『砂の女』
- ・バック『大地』の1部と2部
- ・劉慈欣『三体』3部作
- ・オーウェンズ『ザリガニの鳴くところ』
- ・伊藤計劃『虐殺器官』
- ・谷崎潤一郎『刺青』
- ・アキ・シマザキ『椿』
- ・イシグロ『私を離さないで』
- ・梁石日『血と骨』
- ・三島由紀夫『午後の曳航』



音隅 管譜@otonezumi・Dec 14

思い出せない女.....手品みたいに、カーテンのひと振りで、顔を消してしまった女.....
それほど没個性的な顔 『燃えつきた地図』 安部公房

清水ゆり@yuri9199・Dec 19

チケット発売開始です！

CHAiroiPLIN おどる戯曲「FRIEND」

振付・構成・演出

スズキ拓朗

原作

安部公房「友達」より

1月19日～23日

あうるすぽっと

<http://chairoiplin.net/stages.html#>

アフタートーク実施回はプレビュー割適応となる19日、20日の2回です！

劇団ふねっと@efnet214・Dec 12

本日の稽古は安部公房著「鞆」の立稽古
台本を持ちながらでも動きが入るとさらに
面白くなるチケット私の方で承れますので
ご連絡くださいませ！



劇研アクターズラボ@actorslabo・Dec 15

【京都／そばえ】

そばえは現在上演脚本を選んでいきます。

これまで安部公房「友達」、チャーホフ「三人姉妹」、宮沢章夫「ヒネミ」を上演してきました。

出演してくださる受講生を募集しております！少しでも興味がありましたらお気軽にご連絡ください！お待ちしております。

<https://gekken.net/actorslabo/cn31/pg727.html>

今月の餃子

秋水清之介@水屋みこ@Lawliet0527L・Dec 17

安部公房のwiki
使われているのが
何故か餃子調理し
ている写真なので
定期的に眺めて元
気貰っている



餃子を調理している安部公房（1954年）



今月の無名詩集

madeleine@storyforf·Dec 16

さながら星の運命の様に
君のリンゴも名前を忘れたらう
完結したものは名前を持たない
再び現実に復帰した
夢想の上を行く蒼い透明だ
——安部公房「リンゴの実」より

今月のサカナクション

佳奈@htjwj·Dec 14

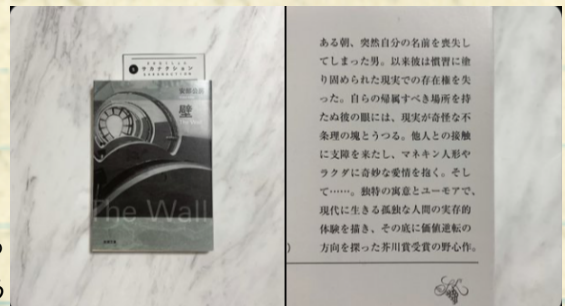
今日、一郎さんが尊敬するという安部公房先生の本を買ったのだけど。

もう題名と裏表紙からサカナクションみを感じる...！
一郎さんが小さな頃から沢山の本を読んで、吸収した
文学から言葉を生み出してる、その源泉かああここかあ〜
まずは一郎フィルタをかけないで純粋に
読む。(難題)

今月のノーベル文学賞

シュレディンガー·Dec 12

日本のノーベル文学賞受賞者って「日本」って
いうものありきな気がする。「日本という
文化とか風俗」に対するものが受賞理由になってるとい
うか。安部公房って生きてたらノーベル文学賞獲ってた
って言われてて最終候補に入ってたらしいのよね。本
当に獲ってたらガチ文学受賞だったと思うんよね



が07 読書と映画と旅@dhrxdaBF6xzO8uz·Dec 13

Replying to @shoji_arisawa

こんにちは

安部公房の「壁」は昭和26年の作品ですから、当時としては、
驚くべきシュールさと前衛的な作品ですね。

ノーベル委員会のペール・ベストベリー委員長は、かつて「(安部公房は)急死しなければ、ノーベル文学賞を受けていたでしょう。非常に、非常に近かった」と述べています。

杉本 順@sjjunone·Dec 13

Replying to @shiinayutaka777

安部公房もノーベル文学賞候補だったんですねRed exclamation mark symbol知らなかったですΣ(°Д°) 三島由紀夫、谷崎潤一郎、詩人の西脇順三郎が候補に上がっていたというのは聞いたことがあります。世界の安部公房ですねSparkles

前号訂正

第149号（第五版）をお届けします。

ダウンロードは：<https://docdro.id/3uBNczq>

訂正箇所は、IMACのOSの不具合で、日本語の文章を書いていると濁音をローマ字入力する時にカーソルが飛んでしまひ、時には飛んだ先と前のカーソルのあつた位置の間の文章が消えたり、消えないまでもカーソルが飛んで、文字がまともに日本語で打てないといふ欠陥商品なものですから、そのやうな事由で生まれた誤植の箇所を数箇所訂正しました。既にお届けした第二版でも意味は理解ができますが、直しました。小さな修正も幾つか施して、第五版をお届けします。

ダウンロードは：<https://docdro.id/3uBNczq>

最初期のマッキントッシュは小型の箱型で実にスタイリッシュで外観も美しかった。日本語のOSは漢字talk 7といひ、これもバグがあつて日本語の文章を打っていると時々爆弾マークが出て画面がフリーズしてしまふのでありましたが、それは馬鹿な子供ほど可愛いといふ親心が働くのは初代二代のマッキントッシュがそれほど優れてゐたからです。今のマッキントッシュは、ジョブズの没後何の新味もなく、同じものを手を変へ品を変へてあるだけで、爆弾マークといふユーモアもないデカダンス商品に墮してしまつた。馬鹿マックめ！と悪態をつきながらリセット用の小さな穴に虫ピンを刺して、あのマックの立ち上がり音を聞くよるこびがなくなつてしまつた。ユーザーとしての親バカの親心が全然湧いてこないのである。それに、海外の報道によると今の中国にこれから31兆円の投資をしようといふからには、もはやこれは道徳を喪失した守銭奴企業である。こんな碌でもない企業の製品を使ふわけにはいかないの、次のパソコンのOSはLinuxにするか検討中です。立ち上がりの遅いWindowsは欠陥商品なので、そもそも論外。さて、腐つた林檎が市場でこれからも売れるか。

2022年1月9日（日）の読書会のための資料

もぐら通信

1. 酒を読みながら行ふので、読書会でありながら、古代ギリシャの世界と同じで、実はこれはシンポジウムといふべき寄り合ひです。

2. 日本語でいふ寄り合ひは、大体定刻通りに人は皆揃はずに、遅れてきていつの間にか始まり、議論してゐるのか雑談してゐるのかわからぬうちに衆議一決して集まりが終はり、終はつたら酒盛りが始まつて実は酒を飲んで酔つ払った二次会（神道では直会（なほらひ）といふ）で重要事項がどんどん決まつてしまふといふのが、私たち日本人の集まつて行はれる日本式シンポジウムです。田舎にお住まいの方はよくお分かりでせう。同じことを私は東京といふ都会でもサラリーマン生活の中で経験しましたので、イギリス人が議会でやつてゐるやうなあんな芝居じみた対立する弁論はできないし（これは役者の仕事である）、する必要はないのであるし、またアメリカの議会でやつてゐるやうな罪と罰の追求の世界は、私たちの寄り合いには無縁なのであります。とはいへ、安部公房は『S・カルマ氏の犯罪』に始まつて、罪と罰と裁判の話をつつと最後まで書き続けたわけでありまして、私たち読者は日本人と致しましては相当に変な人間たちだといふ自覚をしておいた方が身の安全を図るために必要かも知れません。箱男は世間から排除されるのが其の運命だからです。「罰がなければ、逃げるたのしみもない」（『砂の女』のエピグラフ）「弱者への愛には、いつも殺意がこめられてゐる」からです（いふまでもなく『密会』のエピグラフ）

前置きはこれ位にして以下シンポジウムのための司会者からの座標軸を下記に列挙して並べます。いふまでもなく論文『問題下降に依る肯定の批判』によつて18歳にして早くも「一体座標なくして判断は有り得ないものだろうか。これこそ雲間より漏れ来る一条の光なのである。」といふ問題設定をして、これを肯定した安部公房ですから、私の座標軸も儂いものとお考へ下さい。単なる参考情報に過ぎません。まあ、この資料は全然あなたの《案内人》にはならないといふわけです。雲間一条光漏来の読書会としたい。殺意に溢れた愛情を一身に受けるのは、あなたです。私ではありません。《死刑執行人に罪はない》（『箱男』最後から7番目の章）

とはいへ、とりあへず、当日はこれを軸に司会を進めますが、もう一つの理由から無視して進めることも十二分にあり得ます。といひますのは、司会者が喋り過ぎると此れは問題ですから、私はなるだけ控えめにしてみ、ご出席の読者の方たちの発言を誘ふ役割を演じたいと思つてゐるからです。さうでなければ、司会者の能力以上の議論になりま

せんので場所 (topos) の無駄使ひです。さうではなく、私たち読者に新しい冒険と新しい発見のあることを、このシンポジウムは期待してゐます。シンポジウムを、日本のギリシャ哲学研究者たちは「饗宴」と訳しました。

追伸：当日は新潮文庫版『内なる辺境 都市への回路』がお手元にあるとありがたい。といひますのは、「都市への回路」の最初のインタビューが『密会』について安部公房自身による解説となつてゐるからです。他方、それまでの間に本誌にて『都市への回路』論の連載を通じて、安部公房の意図をできるだけお伝えしたい。

1. 安部公房の小説観：小説の目的 [モデルとしての小説]

二十歳の安部公房は、『没落の書』（1944年11月21日）の中で、次のやうに書いてゐます。十八歳の論文『問題下降に依る肯定の批判』と同じで、アンドレ・ブルトンならば『シュールレアリスム宣言』に相当する宣言書といふことのできる『没落の書』といふ安部公房自身の小説に関する小説観についての文章です。

「私は唯一の解決者たる宿命を拒みはしない。私は自分が他愛の義務を、自分の詩魂の内に感ずる事を人々の為に祝福する。私は総てを展開しよう。だが常に注意し給え。解決は言葉の最後にのみ与えられるものではない。君たちは画き出す人でなければならぬ。私は単に暗示者だ。絵具と構図は君たちに任せる。私はモデルを象徴しよう。それは先ず以下書き述べる概念の古塔だ。

すぐれた頭脳の所有者である君達は、次の象徴詩で総てを理解するであろうけれども、尚も論理的解決を望む特殊の人々の為に、別に私自身でも一つ絵を書き上げて見よう。

[註] それも恐らく新世紀の存在論として、重要な思想的価値を有する事になるであろうけれども、今此処では述べたくも無いし、又其の必要も認めない。私はむしろ此の古塔の詩の方を愛する。

[註]

存在論的現象批判、並びにその構造」（全集第1巻、141ページ上段）（傍線筆者）

と言つてから、「概念の古塔」といふ散文詩が書かれてゐます。この詩の御一読をお薦

私が『没落の書』から引用して、その趣旨をまとめると、次の通りです。

(1) 安部公房は小説をモデル（模型）として製作したのだといふこと。（これが、普通の作家とは異なる、安部公房の小説の一大特徴）

(2) このモデルは象徴的なモデルであつて、これを読者に提示するので、あとは読者よ、あなたの人生を描く構図と絵の具の選択は、君たちに任せる、自分固有の人生を生きよといふこと。自分の人生は自分の白紙のキャンバス（画布）に自分で描いてくれ。それが生きる事だ。と、安部公房の小説は、さう云つてゐる。それ故に、安部公房はいつも存在への立て札を立てる。

(3) 安部公房のどの作品も、安部公房の「詩魂の内に感ずる事を人々の為に祝福する」、そのために書かれてゐること。（安部公房は、この精神をリルケに学んだ）

(4) このモデルは、存在論的現象批判によるものであり、その作品構造もまた、さうであること（これが安部公房の「新象徴主義哲学」、即ち汎神論的存在論）。22歳の論文『詩と詩人（意識と無意識）』に此の事は詳しい

このやうな、安部公房の志を読みますと、安部公房の読者であるといふことは、幸せなことであり、私たちは稀有な読者であることなのだと思います。こんなことを嘗て考へた言語の藝術家はゐないし、読者もゐない。これが、安部公房の読者がSFの読者と重複してゐることの理由であり、両方の文学に偏見なく自由に往来する私たちだといふことになります。

存在の方向へと生きるためのモデルを掲げることを「板を掲げる」と安部公房は次のやうに言つてゐます：

「だが実は地球に於いて人類の歴史が始まって以来、高く新しき板を掲げたニイチェがやっと百歩進んだのに過ぎないのだ。ドストエフスキイは幾度も立上つたが二三步毎に息切れがした。」

（『問題下降に依る肯定の批判』全集第1巻、15ページ下段）（傍線は原文傍点）

2。「終りし道の標べに」安部公房はいつも立つて小説を書いてゐる

(1) 初めが終わりであり、終わりが初めであるメビウスの環の世界

(2) 亡くなつた親友金山時夫への哀惜と鎮魂の感情がいつも底に流れてゐる

(3) 劇場の幕の上がる前にいつも芝居は終はつてゐる。《開幕五分前》に存在してゐる此れは読書会である（『箱男』の最後から二番目の章の題名）

3. 安部公房の超越論：汎神論的存在論（この寄り合ひ読書会のこと。存在の饗宴としたい）

4. 存在への案内人

- (1) 『密会』の場合は、この案内人の役は主人公の誘拐されて失踪した妻
- (2) 主人公はレポーター・報告者

5. 仮説設定の文学：SF文学

附録：安部公房の小説論総覧：（安部公房全集より）

4つには便宜上分けてありますが、お互ひに相互参照的（referencial）であることはいふまでもありません。青字のものは、安部公房の小説論としては最初に読むと其の考への全体が書かれてゐて安部公房の小説観への良い入り口になると思ふものです。

I 物語は、時間の空間化であるといふ安部公房の小説観

時間の空間化、即ち函数化といふ小説観はこのまま安部公房の演劇観であり、これを演技論に問題下降したものが、安部公房スタジオの演技論の中核概念「ニュートラル」である。

- 1. 『歴史を棄てるべき時』：全集第25巻、392ページ：
武満徹との対談にこのことが出てくる。それから、プロットの強固さについて：ポーから学んだことが。
- 2. 安部公房氏（散文精神）：全集第28巻、298ページ
- 3. 『賭け』という小説がある：全集第11巻、305ページ
- 4. 『作品が命じる』：全集第19巻、21ページ
- 5. 『作品の側に主導権（私の小説作法）』：全集第19巻、21ページ
- 6. 『抽象的小説の問題』：全集第7巻、154ページ
- 7. 『何を書きたいか』：全集第4巻、348ページ
- 8. 『なぜ書くか』：全集第28巻、69ページ
- 9. 『生の言葉』：全集第1巻、481ページ
- 10. 物語とは：第23巻、111ページ
- 11. わが作品を語る：第30巻、174ページ

12. わが小説（「第四間氷期」）：第15巻、436ページ

13. わが文学の揺籃期：第23巻、24ページ

やはり1970年には、前期20年を振り返ったということ、この題名は意味している。

14. わたしの小説観：第4巻、282ページ

15. わたしの小説作法：第19巻、21ページ

16. わたしの文章：第5巻、343ページ

17. 周辺飛行1：物語とは（全集第25巻、111ページ）

「物語とは、因果律によって世界を梱包してみせる思考のゲームである。現在というこの瞬間を、過去の結果と考え、未来の原因とみなすことで、その重みを歴史の中に分散し、かろうじて現在に耐え、切り抜けていくための生活技術としての物語。」

18. 私の文学観 演劇観：全集第23巻、350ページ

19. 『僕の小説の方法論』：全集第3巻、177ページ

20. 全集第23巻、109ページ：夢化作用—第13回女流新人賞選評。ここに積算の文学についての自分の創作方法のわかりやすい説明がある。これを活用すること。

21. 『散文精神』：全集28巻、298ページ

22. 『小説の書き方』：全集第4巻、492ページ

23. 『小説の好悪像と書き方（二）』：全集第4巻、492ページ

24. 『小説の秘密』：全集第27巻、54ページ

25. 『小説は考えて』：全集第25巻、537ページ

26. 『小説は無限の情報を盛る器』：全集第28巻、49ページ

27. 『小説を生む発想』：全集第23巻、337ページ

28. 『ストーリー主義の克服』：全集20巻、136ページ

29. 『ストーリーという罫』：全集第8巻、141ページ

30. 『「砂の女」と小説作法』：全集第19巻、207ページ

31. 『創造のプロセスを語る』：全集27巻、29ページ

32. 『創造のモメント』：全集第2巻、98ページ

33. 『誰のために小説を書くか』：全集第2巻、375ページ

34. 『僕の小説の方法論』：全集第3巻、177ページ

35. 『一寸後は闇』：全集第23巻、24ページ：私小説を書かない理由を3つ挙げてある。これは短い重要なエッセイ。ポーのことが書いてある（理由の2）。また理由の1は作品が函数であること、作者はその変数の日乙であることが述べられてある。

II 仮説設定の文学とSF文学論：自分の仮説設定の文学の淵源をポーに求めてみる

1. 私の文学を語る：全集第22巻、42ページ上段

子供のころから文章を書くのが好きだったという発言がある。小学生のころ作り話をし
て先生に盗作の疑いをかけられて叱られたこと。そうして、中学二年頃に、ポーに熱中
したことが発言されている。

このインタビューは、この前後も非常に重要な安部公房の発言を含んでいる。

2. 私の創作ノート：全集20巻、162ページ

3. 『仮説の文学』：全集第15巻、237ページ

4. 『仮説・冬眠型結晶模様』：全集第7巻、77ページ

5. 『空想科学小説について』：全集第15巻、237ページ

6. 『空想科学小説の型』：全集第8巻、252ページ

7. 『空想的リアリズム』：全集第7巻、50ページ

8. 『ぼくのSF観』：全集17巻、288ページ

9. 「SFの流行について」（全集第16巻、376ページ）

III 小説の構造と言語の構造

安部公房が考へてゐたのは、言語構造と作品構造の一致である。作品構造がそのまま言
語構造である小説を書かうとした。以下、これに関する当該箇所を。

1. <安部公房氏語る>：第29巻、194ページ

『長編書き下ろし（仮題「飛ぶ男」）やってて、ひどい病気して。で、入院してる間に、
ちょっと焦ったんじゃないか。あんまり長いこと書いていないこともあるし。それで向
こう側から、あるものが見えてきたんだよ。』

2. <安部公房さんに聞く>：全集第29巻、228ページ：

『カンガルー・ノート』は、「全体がびっくり箱みたいに」「フランス料理から日本の
懐石まで全部入っているような」

3. 大江健三郎との対談：「構造が全部ぬけたテントの梁みたいな小説」（全集第29
巻、74ページ上段）

IV 安部公房の言語論

『安部公房文学の毒について～安部公房の読者のための解毒剤～』の一章「4. 言語論
といふ毒（問題下降の毒）」の最後に、安部公房の言語論をまとめて引用しましたの
で、ご覧下さい。

安部公房の言語論に関する発言はこれ以外にも全集のあちこちに多くありますが、ここでは小説論との関係で僅かに上記の参照に留めます。

V 逆進化論

この年1978年は、『密会』の刊行後で、逆進化の言葉が多い。とすると、『密会』とは、逆進化論、そして言語とエロス（性愛）、言語構造と小説構造、言語のデジタルとアナログ性を巡る小説といふ事になる。

1. 全集第26巻、143ページ：「密会」の安部公房氏
2. 全集第26巻、146ページ：構造主義的な思考形式：渡辺広士のインタビュー
3. 全集第26巻、193ページ：都市への回路：密会を巡って逆進化論が始まる。

以上



もぐら文学賞第一回募集要領

もぐら通信の創刊号（2012年9月30日）から数えて来月が丁度10年目です。この10年の節目を記念して、誠に「時知らず者」の安部公房には申し訳ないが（『中埜肇宛書簡第4信』全集第1巻78ページ下段）、敢へて小説の募集をします。

1. 応募期間：2021年9月1日より2022年8月31日まで1年間。発信主義。着信主義ではない。8月31日付の発信は有効です。

2. 送付先メールアドレス：eiya.iwata@gmail.com

3. 対象ジャンル：小説

4. 小説の長短：

次の安部公房の短編の量の間のいずれかの量：

- (1) 『赤い繭』の量：最小2000文字（400字原稿用紙5枚）
- (2) 『魔法のチョーク』の量：最大6300文字（400字原稿用紙16枚）
- (*）コントは対象外とします。

5. 応募条件：

- (1) 安部公房の読者
- (2) 一人何篇でも応募可。応募のたびに名前を変へること可。
- (3) 年齢：不問
- (4) 性別：不問
- (5) 国籍：不問
- (6) 言語：不問。編集部で日本語に翻訳し、原文とともに掲示します。
- (7) 提出文書のフォーマット：pdf
- (8) かな・漢字：新旧字体不問、正仮名・当用仮名不問

6. 応募名：

- (1) 本名を名乗つてはならない。
- (2) 安部公房作品の主人公または登場人物の名前を名乗つてはならない。
- (3) ネットのハンドル・ネームまたは独自に案出した応募名で可
- (4) 最も望ましい応募者は国家に登録されてゐない者である

7. 選考委員：

- (1) もぐら通信の全ての読者
- (2) 国内外の読者を問はない。

8. 作品の公表：

- (1) 編集部には到着後都度読者に配信します
- (2) 月毎の配信の号に掲載して応募記録を残します

9. 評価方法・評価基準：

- (1) 安部公房の読者としての選考委員の独自の判定基準に委ねる
- (2) 採点の範囲は、1点から10点まで
- (3) 最終的な判定は、もぐら通信編集部及び発行人が各作品に下す

10. 評価・選考のためのネット選考会月次開催

応募のあつた月のみ開催します。これは都度案内します

11. 賞金：10万円

- (1) 一等賞：受賞者一名
- (2) 最終受賞者の複数ある場合には均等に分割する

12. 将来の展望：

- (1) ノーベル文学賞の日本円換算1億円以上にします
- (2) ゆくゆくは、詩部門・戯曲部門・写真部門・音楽部門を併設し、安部公房文学の性格に相応しいジャンル横断の総合的な文学賞にしたい

以上

巻頭詩
(34)

猿

ジョン・ホロウエイ
訳：岩田英哉

MONKEY

On a grey day beneath a black
Flag in a high-walled inner yard
I saw a corpse get up and sing
Out of what seemed a thrown down sack,
And as it danced and had its fling
That sack was dragged off by the guard.

In the cold stone of morning light,
Drunk in solitary carouse,
It footed it, in childish joy:
In such continuous delight
It looked like some mechanical toy,
Not angel from the body's house.

Even as I watched the thing grew weak
And lost its shape and then was gone:
Just a dark shimmer on the air,
That faded out—poor homeless freak.
But not for long was that yard bare:
All day those dancing dolls went on.



【和訳】

灰色の或る日に黒い
旗の下に、高い壁の中庭があつて
死体が起き上がつて、歌を歌ふのを見てゐた
投げ落とされた袋の中から、
そして、踊りながら、手足をバタバタさせながら立ち上がつて出て来るのを。
その袋は、墓守に引き摺られて、持つて行かれた。

朝日と云ふ冷たい石の中で、
やけ酒の大酒に呑まれて、
それは踊りを踊つた、子供っぽい歓喜のままに。つまり、
そんな次から次へとやつて来る喜びの中では
その姿は或る機械的な玩具のやうに見えた、
死体置き場からやつて来た天使ではなかつた。

このいつもかういふ風に物事の進行が弱くなつて行くのを私が凝（ぢ）つと見
つめてゐてさへ
それは姿形を失ひ、そして消えてしまつた。つまり、
それは、空気に暗く一瞬輝いた点滅なのであり、
それは徐々に消えて行つたのである——貧しい、家郷を失つた片端者だ。
しかし、長いこと、その庭が裸だと云ふのではない、つまり、
終日、これらの踊る人形たちは踊り続けたからである。

【解釈と鑑賞】

朝日が、冷たい石だといふ隠喩（メタファ）は、わたしたち日本人のよくするところではない。1964年のアニマルズの世界的ヒット曲『朝日の当たる家』（The House of The Rising Sun）も売春宿の朝を歌つた歌なので、EAWAC白人種の〔註1〕、少なくともモダン・タイムス（近代といふ時代）の朝は冷たく、死体の踊る朝で、天使など舞ひ降りて来るやうな時間ではないのです。これは、ひねくれた個人が人間一般のこととして語つてゐることなのかどうか、よく解らない。しかし、これは隠喩（メタファ）による朝なので、人間一般のこととして、時代を超えて理解することが、私たちも、できます。

〔註●〕

私はEurop-America=White People=Anglo-Saxon=Christiansを略称してEAWACと呼んでゐる。



最後の第四連で、これら踊る人形たちが踊り続けた其の踊りは「空気に暗く一瞬輝いた点滅なので」と云ふのであれば、さうして其の踊ることの「姿形を失ひ、そして消えてしまつた」と云ふのであれば、この点滅は其のやうな外界と隔離されてゐるかのやうな「高い壁の中庭 (inner yard)、要するにgrave yard (墓場) なのであつて、この墓場である中庭には一本の旗棒に「黒い旗」が旗めいてゐる其の下に踊りを踊る人形たちが、投げ落とされた死体袋から死体が自分から出てくると云ふのですから、これはやはりbodyと云ふ以上人間の死体に間違ひはなく、さうであれば、人間の死体の踊りを、死体が生きてゐない以上は人形使に操られた人形の踊りに隠喩することができると詩人は踏んで、この詩を書いたと云ふことになります。

一体この話者はどこにゐるのであらうか？どこに立つて此の詩を書いてゐるのであらうか。「長いこと、その庭が裸だと云ふのではない」と云ふことの成り行きを知つてゐるのであるから、この墓地の上から眺めてゐることになる。そして、詩人は当然に天使ではないから、立ち得る位置は空中ではなく、中庭の塀の上と云ふことになるのではないだらうか。

随分以前にモーツァルトの遺体が無人墓地に投げ入れられて捨てられたと云ふ無惨な文章を読んだことがある。この意味は、この詩を読み併せると、モーツァルトの遺体は死体袋に入れられて、「投げ落とされた」(第一連)と云ふことになります。塀の上で話者は生者の世界も死者の世界も両方を眺めることができてゐる。無名墓地の死者たちは次から次と、かうして外部から無名墓地の内部へと投げ捨てられる。それが第一連の「黒い旗」の黒いといふ意味なのでせう。まづ一義的には死者であつて生者ではないといふ意味の黒、次には無名墓地であるといふ意味の黒、第三には死者が踊るといふ踊りは、私にヨーロッパ中世の黒死病の流行した時に銅版画にたくさん描かれた骸骨の踊り、骸骨踊りを思はせる。dance macabre。死の舞踊と和訳されてゐる〔註2〕。

[註●]

<https://ja.wikipedia.org/wiki/死の舞踏> (美術)



ミヒヤエル・ヴォルゲムート
『死の舞踏』1493年、版画

さて、かうして、生者と死者の境目の高い塀の壁の上にて眺める詩人の眼には、無名の民の死体が死体袋に入れられて機械的に放り投げ落とされる（「a thrown down sack」）死体であるが、この中庭で踊られる死者の踊りの様は、高い塀囲ひの外部で生きてゐる人間たちの猿踊りではないのかと、さう詩人はおもつて此の詩を書いたといふことになります。猿といふ言葉を題にすれば、生きてゐる奴らにも意味が通じるだらう。

さう思へば、第二連の第一行の「朝日と云ふ冷たい石の中で」と云ふ朝日の冷たさは、起きてまた一日生きることの過酷を歌つてゐるのですし、その朝日の冷たさが石だと云ふ此の石（stone）とは、棺桶の石であり、墓石の石のことでありませう。さうやつて生者の眼を覚ます朝の始まりは、「死体が起き上がつて、歌を歌ふ」墓地の夜と何ら変はりがない。これが第四番目の、何故旗の色が黒いのかといふことの説明となるでせう。

この、一石一棺桶一死一と云ふヨーロッパ人の連想は、いつもお互ひに縁語関係を構成してゐるのです。安部公房の大好きだつたリルケの『形象詩集』所収の詩には、この概念連鎖がよく出てきます。リルケの場合には、石柱に閉ぢ籠められた詩人と生命豊かな乙女と云ふ対比で歌はれてゐる。詩人は死者であり、乙女は生者である。いづれにせよ、ヨーロッパの詩人は、このやうに生と死の世界を行き来することの出来る、高い塀の壁の上に死者の踊りを眺める位置にゐて、同時に喧騒の巷もまた眺めることの出来る位置にゐるといふことになります。生者は生者のことしか眼中にないものです。詩人は死者のことも考へる。詩人は死者の仲間である。

この詩の題名である『猿』とは、かうして、間違ひなく、高い壁の外にゐる生者たちのことです。この猿たちは「空気に暗く一瞬輝いた点滅なのであり、それは徐々に消えて行つた――貧しい、家郷を失つた片端者」なのです。

このやうに読んでくると、第一連の「その袋は引き摺られて、墓守が持つて行つた」その袋は、死骸が躍り出た後の空の袋で、世間の生者は墓守りに袋を回収させて、この死体袋を使ひ廻すのであらう。さうであれば、「死体置き場からやつて来た天使ではなかつた。」とは、天使は死者に寄り添ふものであると知れるが、しかし同時に知ることは、この詩人の歌ふ此の詩の天使は、無名墓地に投げ込まれ、袋から自分から出て踊らねばならぬ死体の所へはやつて来ない。袋から出してもらふのではなく、自分で袋から出なければならぬほどの



粗略な扱ひに耐へるために、それは歌はねばならない歌だと、ここまで読んで知るのである。ここは宗主国イギリスであるが、しかし此れは植民地アメリカの黒人たちの歌ふ霊歌の世界であり、ブルースの世界に通じてゐる。

死体置き場と訳した置き場は、house・家とありますので、これは家である以上、ある秩序のもとに然るべき規則に従つて大切に弔ひの心を以て扱はれる場所の意味です。勿論、家を守り、家族を守り、家の中を宰領するのは父親である。アニマルズの『The House of The Rising Sun』のhouseにも、その意味はあつて、このhouseは反語的に使はれてゐるのかも知れないと思つて歌詞を眺めると、これは反語ではない。最後の連はつぎのやうになつてゐるからです。

Now the only thing a gamblin' man ever needs
Is a suitcase, Lord, and a trunk
And the only time a fool like him is satisfied
Is when he's all stone cold drunk.

[拙訳]

かうして、博打ちうちの男が必要とした唯一のものが
スーツケースといふ名の旅行鞆であり、ああ神様、トランクといふ名の旅行鞆な
のだ [註]

そして、こいつのやうな馬鹿者が満足する唯一の時間が
自分がすっかり石になつて、酔い潰れる時なのだ。

[註]

スーツケースといふ名の旅行鞆といふ訳の心は、suit・スイートとはランプのカード一式のことであり、その一式を入れる箱がケース・caseであつて、それでsuitcaeであるといふ掛け言葉であることと、トランクといふ名の旅行鞆といふ訳の心は、木の幹といふ意味ですから、一家の大黒柱といふ意味の掛け言葉です。それがどつちにせよ、旅行鞆の博打ちとは、ああ神様と息子は嘆ひてゐる。あるひは、売春婦に身を墮(おと)した娘が嘆いてゐる。もう一つ穿つた読み方を付け加へると、二つの旅行鞆に掛けた言葉遊びの間にある”ああ、神様”のLordが、もし此の語の配置からいつてLandlord(家主)即ち売春宿の所有者に掛けてあれば、売春婦に身をおとした娘の自分も父親の血を引いて、こんな一箇所に住み着きたくはない、自由の身になりたいんだ、碌でもない旅の博打ちの父親と同じやうに此の「朝日の当たる家」から逃げ出したいといふ意味になります。

このgambling manと云ふ賭博で身を持ち崩した男は歌を歌ふ話者の父親です。この最後の傍線の二行を見れば、

一父親一馬鹿者一冷たい石一呑んだくれ一

と云ふ概念連鎖がありますから、やはり、この人間は猿だと歌つた高踏的な詩人



の言葉の使ひ方も、ポップスの歌詞の低俗の言葉の使ひ方も変はらない。このグループはアメリカのグループです。 [註3]

[註3]

『「朝日のあたる家 The House of the Rising Sun」 アニマルズ、The Animals』：<https://www.youtube.com/watch?v=RsABMDuV5BM>

さて、さうすれば、冷たい石とは、「朝日と云ふ冷たい石」といふまでもない。この宗主国の墓石は、植民地アメリカに渡つても変はらなかつたといふことになります。私たちは、木棺でよかつた。私たち日本人の朝日は如何ならむ。朝日ににほふ山桜花とは、確かに全然異なつてゐます。前者は「冷たい石」とともに閉ざされた死であり、後者は山桜とともに開かれた生。



『都市への回路』論

(5)

岩田英哉

(2) エピグラフ：弱者への愛には、いつも殺意がこめられている――

②パラドックス2：「あくまでもルールの中に留まるという精神状態が、強者の資格になる」といふパラドックス（「怪物は弱者の偉大な化身」であるといふパラドックス）

（なんだか日本の近代国家の持つパラドックスであるな。GAME CHANGEするためのルールがいよいよ明治維新以来150年経つて必要なのではないか？明治維新「以前」に戻ることです。しかし、私はここで政治論をするつもりがないので、これは別途『日本一極国家論』で論じます。私たちは私たち「以前」、私「以前」に、即ち人間としての初心に戻つて、第二のパラドックスについて考えることを続けませう。ここには富国強者はなく、富者強者もない。）

それでは①のパラドックス「”良き患者”が強者だ」といふパラドックス（”良き患者”といふパロディの生み出すパラドックス：弱者多数派強者パラドックス）」と此の②の「怪物は弱者の偉大な化身」であるといふパラドックスとどこが違ふのかと考えると、前者は要するに「弱者多数派強者パラドックス」な訳ですから、後者が此れも「怪物は弱者の偉大な化身」であるといふパラドックスだといふのであれば、多数派であり且つ実は弱者（良き患者）であるものたちは、このことによつて怪物なのであるといふ理屈になります。それでは一体この多数派弱者怪物は、誰にとつての怪物かと問へば、それは相対的に今度は少数者強者正常人間（健常者）にとつての怪物であるといふことになり、ここに健常者が弱者で、病人が強者になるといふ量的論理の倒錯が起きることになります。とすれば、最大多数の最大幸福を政治原理とする近代の民主主義といふ政治制度は、このパラドックスの上に成立する政治制度であるといふこと、これが安部公房の政治制度に関する矛盾の指摘であるといふことになります。これが、実は近代ヨーロッパとアメリカの生み出した民主主義だと、私たちは此処で人まづ仮に理解をしておいて話を先に進ませよう。

さて、しかし、人間をこのやうに量で考へる限り、このパラドックスは政治制

度に限らず、経済の領域でも同じ矛盾が生ずることが考へられますから、実は民主主義を基本にした国民国家の国民のための政治も、マスメディアの技術的発達によつて心理心情操作をされるならば、最大多数の最大幸福のための政治は、大量多数派のための政治でありますから、この矛盾から逃れることはできないといふことになり、安部公房の語法を借りれば、逆強者といはうか逆弱者といはうか、この逆多数派の弱者が自己の弱者であることを主張して強者を多数決によつて追ひやるといふのが民主主義の実態だといふことになり、この結論から現実の日本の政治のみならず、アメリカの政治も言ふに及ばず、ヨーロッパの政治もまた、弱者といふ名の多数派強者優遇優先政治となつてゐて—この前兆が福祉国家論であつた—、今やこれが量的な多数に民主主義原理的になつてゐるのではなく、強者本来多数者である筈の資本主義下の中産階級に被害者意識を、マスメディアの技術的発達によつて心理心情操作して植え付け、洗脳して、本末転倒にの世の中になつてゐる。名目と実体の乖離した今の世の中である。言葉と現実が乖離して、言葉は空転し、改革だ変革だと声が漂つてゐるだけで、実体の改革も変革もないといふ現状であるといふことになる。それ故に、変化変化といひ変革変革といひながら、変化や変革を無目的に求めて、逆にこれらの言葉が、言葉本来の機能の働きを妨げられて、世の中が混乱してゐる。言葉の本来の機能とは、集団化機能と個別化機能である〔註1〕。

〔註1〕

『死に急ぐ鯨たち』の「シャーマンは祖国を歌う」を参照（全集第20巻、236ページから239ページ）。

思へば、アメリカのオバマといふ、今振り返ると本当に極悪人であつた大統領がchangeといふ標語で2009年1月20日に大統領に就任して以来、このやうな言葉の空疎と現実的実体の乖離の隙間を縫つて、アメリカ国内では、元々アメリカは大衆の国ですから、political correctnessによる政治の文化への干渉が激しくなり、今のアメリカの内戦状態といふ事態になつてゐる。アメリカはヨーロッパの鬼子ですから、この鬼子から親元のヨーロッパを逆に眺めれば、ヨーロッパ各国も移民難民も含めて今やアメリカ状態である。この安部公房の定義による一国内の政治的・経済的・文化的混乱を、かうして、大衆政治性悪説視点で、アメリカン・パラドックスと呼ぶことにする。しかし、2016年のトランプの登場によつて、このアメリカン・パラドックスといふ怪物退治、化け物退治が始まつた訳です。「あくまでもルールの中に留まるという精神状態が、強者の資格になる」（パラドックス2）といふのであれば、このルールを変へて国民と大衆の精神状態を狂気の状態に陥れて、法律主義を悪用

することによつて、偽弱者である自分達が強者の資格を手に入れて政治を支配しようといふのが、確かに戦略といふも悪質なり、フランクフルト学派による批判理論の実践とは、なるほどこれだなど、安部公房のいふ二つのパラドックスによつて、私たちは現実を理解することができるのです。さて、日本の国は如何かと問へば、表面上、現象的には大変似た国になつてゐる。しかし実態は全く異質であると私が断言できるのは2020年11月の大統領選挙の結果トランプが不正なる選挙の結果敗北したからで、この選挙期間中と選挙後の論争を研究してアメリカの国体と国制に詳しい知識を日本人として得たからです。

さて、このパラドックスふたつを解決することが最終的な解決策かといふと、これは難しく、さうではないと安部公房は最初に答へてゐて、相撲のやうに土俵の上で勝ち負けが決まるものではないといつてゐる。「本質的に勝負のあり得ない取っ組み合いなんだよ。」といふことは、今の世の中のやうに（この世も既に国際の世の中といふ意味である）、極端に二つのパラドックスが露見して、文化破壊をキャンセル・カルチャーなどとアメリカでやり、日本は自然国家でありアメリカのやうな契約関係による人工国家ではないので、契約を解約するなどといふことは不可能でありますから、それに代替するものを悪者たちは求めて、騒擾めいたものを起こしてゐるが、このやうな極端が露見するといふことは逆に考へると良いことなのかも知れない。何が良いことかといふと、実は人類は進化してきたのではない、逆進化こそが人類の歴史だといふ安部公房の超越論の、といふことは日本人や欧米の生命の哲学の系譜に属する哲学者や思想家たちの論理の正しきの証明となるからです。となると、

我ら安部公房の読者によるフランクフルト学派の批判理論に対抗して此れを全面的に否定する世界的水準を備へた逆批判理論は、逆進化論といふ超越論である

といふことになる。

安部公房の言葉によつて、以上の進化・逆進化、多数派・少数派、ルール of 遵守・ルールの変更、勝者・敗者、健全・不健全、善・悪、民主主義・全体主義、独裁政治・民主政治 といふ、これらの二項対立は、この自己矛盾といふ人間の此の世の中で持つそれ自体の在り方の内包する矛盾を主体にすれば、次のやうな函数関係が成り立つ。この二項対立による自己矛盾を二項対立・自己矛盾と一語で呼ぶことにします。

二項対立・自己矛盾 [歴史 (進化、逆進化)、量的判断 (多数派、少数派)、ルール (遵守、変更)、勝負 (勝者、敗者)、健康 (健全、不健全)、質的判断 (善、悪)、政治主義 (民主主義、全体主義)、政治制度 (独裁政治、民主政治)、論理 (共産主義、超越論)]

函数関係で表して明らかになつたことは、EAWACのいふ近代とは、次の用語で整理できるといふことです。安部公房の発言にはない経済要因を最後に付け加えます。

EAWAC近代 { (歴史観 (時系列か位相か)、量的判断 (多か少か)、ルール (守か破か)、勝負 (勝つか負けるか)、健康 (心か体か)、質的判断 (高さ・深さか低さ・浅さか)、政治 [政治主義 (間接か直接か)、政治制度 (独裁か民主か)]、論理 (死か生命か)、経済 [経済主義 (資本、共産)、経済制度 (市場、計画)] }

これらの内部因子の類概念だけを抜き出してみると次のようになる。これが近代といふモダン・タイムスの全体です。

EAWAC近代 [歴史観、量的判断、ルール、健康、質的判断、政治、論理、経済]

これをもつと、似たもの同士で一つにまとめると。

EAWAC近代 [歴史観、判断 (量的、質的)、ルール、健康、政治、論理、経済]

更に並べ替へて一つにまとめると

EAWAC近代 (論理、歴史観、判断、ルール、健康、政治、経済)

更に、余白に隠れてゐる物事を文字にして表に出して地面をならすやうにならすと次のようになる。ルールは文字の種類を揃へて漢字にします。

EAWAC近代 (論理、観 (時間、空間)、判断、規則、健康、政治、経済)、または (時間、空間) を一語にして、論理が入つてゐるので観をとると、全てふた文字一語で次のようになる。EAWAC近代といふモダン・タイムスは、日

本語で要約すると、七つの要素からなつてゐることがわかります。此処まで抽象化すれば、モダン・タイムスに限らない。どの地域、どの国のどんな時代でも、この七つの視点で共通して、従ひ構造的に文明を一つの単位として複数の太古・古代以来の数々の文明を横断的に論ずることができるといふことになる。「文明の衝突」は文明論の衝突ですから、次の七つの視点から文明を論ずれば、人間の歴史が明らかになります。

EAWAC近代（論理、時空、判断、規則、健康、政治、経済）

とふことは、文明比較をする観点からは、

文明（論理、時空、判断、規則、健康、政治、経済）

といふことになつて、従ひ、もしも未だ1000年も経過してゐず、文明の存在証明として必要なsustainability・持続可能性の証明をし終つてゐないモダン・タイムスを仮に（仮に、です）文明と呼ぶならば、モダン・タイムスは相対化されて次の位置に降ろされる。これだけを見ても如何にモダン・タイムスのEWAC複合体は傲慢であり野蛮であつたかが判る。もし1000年の持続を最低の文明の時間の長さだと考へると、このモダン・タイムスはやはりキリスト教文明の歴史の一部なのである。

文明〔（日の本、EAWAC複合体、インド、支那、ロシア、インカ、エジプト、X）、（論理、時空、判断、規則、健康、政治、経済）〕

となる。

さうして、文明とはcivilizationの訳語であり和語でありますから、既述の通りに、その文明の単位の中心は都市であるといふことなのであり、大陸の奉天といふ都市で満一歳から育つた安部公房の都市論は文明論を、その正しい論じ方のままに論じるといふことになつてゐます。付言すれば、奉天といふ大陸の平面の上に日本人が旧市街と呼んだ満洲族の本来の都市に隣接して建てた新市街の都市には壁がないのです。全く大陸に渡つても無防備な日本人であつたといふこと、島国の感覚を大陸にまで延長して考へてゐたといふことの深い反省から幾つもの教訓を、この安部公房の都市論から私たちは學ぶことができる筈です。

さて、この近代人類史一望の元に、安部公房の言葉に還ると、安部公房の発言は次の通り。この発言は以上の論理展開の私たちの理解の後に、パラドックス2の自己矛盾に関するルール・規則について述べられる安部公房の謂はば補足的説明です。しかし、パラドックス2は表裏一体のパラドックス1でもあるわけですから、話はは両面に及んでみて、従ひ、自己矛盾の両面の露呈、この露呈こそが諸行無常の私たちの現実であるのだといふことを念頭にお読み下さい。左か右か、天か地か、グローバリズムかナショナリズムかといふ人間と都市と国家の最初から持つてゐる自己矛盾の露呈を認めないで二者択一論でどうしても時間の中で、従ひ歴史の中で生きざるを得ない私たちは考へて選択することを強ひられるわけですが、この私たちの人間としての自己像を、安部公房の言葉の鏡に照らして読んで下さい。

引用1：ルールの変更と弱者の救済：逆進化規則1

「つまり、ルールを変更することによつて、一対一の格闘技の場合に明らかに弱者である者が、強者の中に組み込まれ得る。これを僕は、必ずしも否定しているんじゃない。」

引用2：ルールの変更と多数派支配の実現：逆進化規則2

「いかにして弱者を包含するルールを作るか、少数支配から多数支配に、という方向は、健全とか、不健全とかいふ価値観を抜きにして、これは自然の成り行きなんだよ。」

引用3：ルールの固定は全体主義、ルールの可変化は民主主義：逆進化規則3

「そのルールを固定すれば全体主義になるだろうし、流動的、可變的にしてゆけば、民主主義というような概念に辿り着くだろう。いずれにしても適者生存ではありえない。」

引用4：自然環境が生物より強力な場合には適者生存が成り立つ：進化論規則4

「適者生存というのは、あくまでも、環境が生体に優先する考え方だ。生物よりも自然が強力な場合には、たしかに適者生存が成り立つ。」

引用5：自然環境を人間がコントロールすると、適者生存の世界は滅び、不適者生存の世界になる：逆進化規則5

「しかし、自然がコントロールされ得るものになった場合、そこまで存在の方が強力になった場合には、適者生存ではもう間に合わないんだな。自然に対す

る不適合者こそ、自然を克服したいといふ願望を内的に持ち得るから、むしろ不適者生存の世界になってゆくわけだよ。生物的強者は逆に取り残されていく。」

この規則4は、実に今の地球的規模での環境保護運動、実は進化論の自滅を見事に説明し、この成り行きを観れば、証明してゐるといふことができる。

引6：発明・発見は弱者による欠落の充填衝動から生まれる：逆進化規則6

「たとえば発明・発見などを考えてみても、弱者が自分の弱い欠落を埋めるための衝動じゃないか。それが、逆進化の法則と僕が言っているものなんだ。」

以下の章は、次の引用7を含め、これら七つの逆進化の規則に照らして読み進めたい。勿論、この逆進化の規則七つをこれまでの読解に遡行させてもよい。次は、早くも、さすが分子生物学に関心を持つてゐた作家らしい、「試験管ベビー」として生まれた女性である副院長馬の秘書の話です。私は此の組み合わせは実にグロテスクだと思ふ。何故なら馬は補助ペニスを含めて二本のペニスを持つた馬人間だからである。いや、本当は人間だか馬なのだかよくわからないのである。要するに、安部公房のいふ強者としての怪物なのです。といふことは、この馬は弱者の多数の集合者として其の意志を一身に体現してゐる怪物馬だといふことになります。それが副院長といふ社会的な身分の高い地位である。さて、それならば、副院長といふ院長の次に位置する地位に対して、更に其の側にゐて副次的な位置で副院長のための仕事をする「試験管ベビー」として生まれた副院長の秘書の女は何？といふ問を立てて次の章に進みます。

引用7：「民主主義的なエネルギーの中に独裁を再生産するエネルギーが内包されている」といふ政治的エネルギーの再帰性（両極端の間を振り子のやうに往復するといふエネルギー自体の持つ性質）：終末も来なければ方舟もない（選民もゐない）：逆進化規則7

「個体の自己拡張の組織だったはずの社会体制が、自分自身の首を占める自殺機械に変わりうる。/民主主義的な社会と、独裁社会はかならずしも別のものじゃない。民主主義的なエネルギーの中に独裁を再生産するエネルギーが内包されているんだ。その自己矛盾ということ深く考えてみないと、単に対立現象として”独裁か民主主義か”と言ったんじゃ、話が単純素朴になり過ぎる。」

この逆進化規則7は、私の常々いつてゐる、最大多数の最大幸福の実現を唱へる近代ヨーロッパの民主主義は、共産主義の一形態であるといふ所論に一致してゐる。

以上七つの引用7から私たちの知るのは『密会』は逆進化規則の上記1から7を描いた二項対立を超越した超越論の世界であるといふことです。ですから、唯一の正解などといふものはない。都度の最適解はあるかも知れないが。

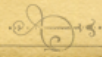
「だから、『密会』のことに関連させると、病院というものの非常に複雑な構造をまず感覚的に感じてもらうためにたとえば副院長＝「馬」というような存在を登場させてみたわけだ。この副院長が、一体民主主義者なのか、それとも独裁的な思考を持った男なのか、誰しも即断はしかねるだろう。独裁者には、幾ら反省してみても、所詮は独裁者だという逃れられない罫もある。」

さて、この独裁者の出現を前提に、その出現の可能性 (possibility) ・ 蓋然性 (probability) ・ 現実性 (reality) を考えると、以上の安部公房の逆進化論といふ超越論の七つの規則は、次の4つの分野への適用規則からなつてゐることが判る。

- ①政治 (引用3、7)
- ②発明 (引用4、5、7)
- ③自然 (引用6、7)
- ④進化論 (引用1、2、7)

ダーウィンの進化論といふ生物に関する進化についての論が、かうしてみると結局自然淘汰といふ論説によつて、国家の淘汰なら政治の、技術の淘汰なら発明の、自然の淘汰なら生物の、といふやうに拡張されて使用されて来たのが、進化論の歴史といふことも判ります。安部公房のいふところに従つて、物事のあり方を整理してみると、この進化論の他分野への拡張といふのは暴論ではないのだろうか。といふのは、ダーウィンの進化論が説明のつかない進化上の変化を突然変異と呼んで、科学的な説明が因果律でできない進化論上の飛躍・隙間・余白を、片づけてお茶を濁してゐるのに対して、安部公房の逆進化論は正反対に、この説明不可能と進化論のしてゐる飛躍・隙間・余白を超越論によつて説明するものだからです (超越論第一項：世界は差異である)。この隙間に生きる者を、箱男と呼ぼうが、S・カルマ氏と呼ぼうが、『無名詩集』のエピグラフにある「不知読人」と呼ぼうが、これらの無名の人間の価値は変はらない (超越論第二項：価値は等価で遍在する)。さて、それでは「試験管ベビー」は、人為で進化論の生命の誕生にまで拡張された突然変異なのであろうか。上記引用七つのうちの7番目の規則が四つの分野に共通してゐて「試験管ベビー」の謎を解く鍵かも知れない。実は此れは安部公房の言語観察なのです。

(4) 「試験管ベビー」として生まれた副院長の秘書の女



『文章読本』論

(11)

井上ひさし (2)

岩田英哉

10。1987・昭和62年：井上ひさし（53歳）昭和生

7.17.2.1

私の本棚

(38)

荒巻義雄著『SFする思考』を読む

岩田英哉

荒巻義雄著『SFする思考』をできるだけ簡潔に内容を概括し、同時に此の詩人且つSF作家である著者の人生思考航路（といふ以外に良い言葉がない）を叙述してみたい。何故なら、これが此の800ページに及ぶ、【解説】で巽孝之氏の名付けた「アラマキオロジー」こそが、著者自らが名づけた本の題名「SFする思考」なのであるからです。従ひ、以下は、アラマキオロジーおよび「SFする思考」に関する概括であり著者のSF人生航路の海図（チャート）です。この地図は次の6つの部門構成からなつてゐる。

1. 「SFの理論」
2. 「作品論」（原題「単行本・文庫本解説と私の読み方」）
3. 「作家論」
4. 「雑記帳」（諸誌上発表のジャンル横断的論評）
5. 「私の修業時代」

SF理論については、著者は初期の『術の小説論』でのカントから始まり、シュールレアリスム、ジル・ドゥルーズやジャック・デリダの名前でいられる俗称「ポスト・モダン」ニズム、マニエリスムといふ一見変遷に見える旅の成り行きは、実は今かうして一冊を打ち開いて読めば、どこにもぶれるところなく、次に述べるやうな筋の通つたSF作家航路の一筋の水脈（みを）になつてゐることが判ります。既に『荒巻義雄著「骸骨半島」を読む（6）：無限印刷機』（もぐら通信第88号）で示した三階層の此の詩的作家の地図の構造を示してから航路の道筋を明らかにしたい。



1。この一番上の哲学の階層に上記の哲学的関心の変遷はある。

2。この下の二番目の方法論の階層に位置するのが、本書の第一部の「SFの理論」即ち、附録IIの副題になつてゐる「SF戦略論」であつて、これが著者の繰り返しSF戦略論として提起するマニエリスムなのです。マニエリスムは著者の戦略論です。

3。三番目の方法は、都度作家の選択する「私のハインライン論」です。シュールレアリスム、ジル・ドゥルーズやジャック・デリダの名前でいられる俗称「ポスト・モダン」ニズムがこれで、上記2の「SF戦略論」即ち今になつて思へば、これらは全て上位二層目のマニエリスムに収斂する。といふことは、「私のハインライン論」はマニエリスム論の元にあるSF作家一般の執筆のための、現実の社会の矛盾を解決するための倫理論であり道徳論であつたといふことです。次の引用をお読み下さい。これを作者は患者の病を治癒する医者に喩へてゐます（同書795ページ）。この譬喩もまた非常に非常に安部公房の立場に全く同じです（安部公房『都市への回路』参照）。

(1) 「”術”をもってSFの本質とする。」（同書771ページ）

(2) 「即ち倫理の地平から湧きおこってくるさまざまな矛盾を、科学の論理や成果を武器として合理的に解決していくこの思索の過程こそSFではないのだろうか。」（同書773ページ）（傍線引用者）

特に上記（２）はこの時既に「SFする思考」である。

（３）「SFにとっては倫理とは、時代と環境とに相関する一つの約束事にすぎない。」といふ主張を支持したい。（同書 771 ページ）

この（３）の場合、SF文学は典型的に時代精神を宿した文学になつてゐる。即ち時代の批判者足り得てゐるし、SF作家は時代精神の体现者、即ち時代の病を癒す医者足り得てゐます。作者は此の医者の譬喩によつて時代に対するSF文学の有用性を検証してゐるのです。それが三番目の方法である「私のハインライン論」です。

４。四番目の階層が荒巻ワールドの諸作品であることは、この「荒巻義雄評論集成」（副題）も含めて、マニエリスムに代表して表白される理論に基づいた実作であることはいふまでもありません。

この『SFする思考』にあつてまさに論じられてゐる階層が第二層の方法論の階層であつて、著者のいふマニエリスムの説明によれば、マニエリスムとは「この時代の人々が神聖と考えたミケランジェロを研究し、その範例（カノン）を作り誰よりもうまく模倣し、合成し、だれよりも巧みに速く仕上げるのが眼目であつた。（略）彼らは嬉々として偽の庭園、偽の山、偽の川、偽の自然を創つた。だが、彼らは模倣者ではない。むしろ、厳密な写実主義こそが、神の創造物の模倣ではないか。

そうではなくて、彼らは神の創造力そのものを、ささやかに模倣したのである。」（同書 797 ページ）

即ち、この引用によれば、このカノンは神聖なるものの偽の模倣であるといふことは、その美といふ絶対をズラして偽の美を創造するといふ風に考へてみるとわかるやうに、絶対的な存在をズラして、著者が後年描いた一連のシミュレーション小説は、全く何の異同なく、マニエリスムの持つ力に関する理解の元に書かれたことが判る。また、さうであれば、氏の安部公房論に（同書 357 ページ）、小松左京の使用した虚数といふ概念を応用してSF文学が虚数文学だといふ、それまでの文壇主流の写実主義（私小説含む）に対抗して、主張することは正しい。といふのは、安部公房のいふ仮説設定の文学とは、imaginary literature（虚数文学）であつて、これはimaginary friendといふ精神医学上の命名のある通りに性の未分化の状態にある子供の実際に実在としてみることのできる（大人の眼には）見えない存在のことであるから、同様にSFをimaginary number（虚数）の存在文学といふ著者の提言は、安部公房の読者にも十分納得のゆくものだからです。

そして、さのやうな羅針盤の指針の方位であるならば、海図上に、その先にある島々の名前は、一つは、唯一絶対神の存在に従つて、人間による偽の世界創造といふ自覚を前提に、あることをゆるされてゐるマニエリスムの島なのであり、他方、二つは、その次の時代にやつて来て此れを否定したと著者のいふバロックの島なのです。後者は、しかし、何しろ17世紀の欧州の30年戦争の時代にあつて一向に人間を助けてくれぬ唯一絶対神の全面的否定の精神で創造されたバロックの広範囲の藝術範疇に亘る作品であれば、Godの肯定が前者、否定が後者といふ対比はあつても、偽の現実をズレ（連続量）として創造し（例：レンズの歪み）、



また、螺旋階段の渦巻の隙間である現実をやはりズレ（非連続量）として創造するといふ点に於いて些かも二つの異なるものではなく、



唯一絶対的な存在の否定と肯定をめぐつて行き来するのは、著者の上記に言及した理論的な関心の変遷に反映されてゐる。

このSF理論の変遷を作者の素質の方面から論ずれば、私が上記詩集論で論じた通り、作者のSF作家としての卓抜なる才能の拠つて立つ本来的資質は「時間の液状化」といふ汎神論的存在論にあるのであり、この作者の生理感覚を決して離れない五感感覚は、作者の求める、東京を去つて故郷に戻り家業を継いで土

木の現場で両手で掴んだ土の感覚に対する感動が実際さうであつたやうに、作者の豊かな形象の湧き出てくる根源的な自然の感情と分ち難い。この形象を、実は幾何学的図形と呼んでも同じです。この作者は元来が数学的な才能を持った詩人であるのだといへば、安部公房と同じ型のSF作家だと読者は納得してくれることと思ひます。この「時間の液状化」といふ論理的感覚（奇妙な言ひ方ですが）の形象を生かした作品が最初期の『時の波堤』であり、最初私は読んだ時以来その後の改訂版のタイトル『大いなる正午』よりも、最初のタイトルの方がタイトルとして作品内容に一致してゐて優れてゐると思ひましたし、今も思つてゐます。

著者は此の間、札幌の時計台にあつた画廊の経営者でもありますから、美術への造詣も深く、第四部『雑記帳』で論じたピカソの『「アヴィニヨンの娘たち」の謎 解説』にも此の「時間の液状化」は次のやうに書かれてゐて、この識眼は単に文学ではなく美術にも及んでゐることが判ります。引用してゐるのはベルグソンの言葉ですが、哲学的理解にも此の「時間の液状化」は意識の持続性と流動性の問題として及んでゐるのです。

「ベルグソンの〈純粹持続〉とは、有機的浸透的持続のことだ。その空間的に固定されない持続は、予見不能の流動性を世界にもたらし、かくして人間は決定論から逃れて、完全な自由を得るのである。」（同書416ページ）

この四方に流動し「時の波堤」を超えて浸透する意識が、唯一絶対的存在の偽の存在を生み出す実は存在なのであり（一体どちらが偽物でどちらが本物なのだ？）、著者がしばしばSF論で用ひる「脳内宇宙」とは此のことを言つてゐて、ところが実は、これは「時の波堤」を超えて絶えず外部へ外部へと出てゆく衝動の波でありますので、当然に此の衝動は多次元宇宙を目指して「時の波堤」を浸透して出てゆくのです（著者の同じ関心は繰り返しマルセル・デュシャンの『大ガラス』に関する次元論として論ぜられてゐる（『マルセル・デュシャン「大ガラス」と四次元の謎』同書429ページ）。この場合、浸透とは外部へと出てゆくといふ意味を作者の用語では含んでゐます。例を上記詩集の最後の詩『世界接触部品』から引けば、

「たとえば、モノド——その正体は布の袋だから透けて見える。

馬乳酒が染みだす。

内側からの話声が 包（パオ）の外に漏れ出す。

世界の構造には隙間がある と認識すれば

だからこそ

世界は通底器 すなわち根茎（リゾーム）的……

われらは定住者の帝国主義者ではない
われらは世界を横断する者
熟語の駿馬にまたがる主語は 境界面を浸透する」

隙間といふ認識はバロックの認識です（上掲教会の螺旋階段を参照）。ですから、ここでは、詩人はライプニッツのモナド論を思ひ、ドゥールズの襲々を思つてゐる。包（パオ）といふ閉鎖空間の隙間から、液状になつた時間の「馬乳酒が染みだす。」

巻末の巽孝之氏の『解説』を含めて829ページになる『SFする思考 荒巻義雄評論集成』はどこのページを開いても面白い。どのページも上掲の階層図に戻つて、一体日本の文学に何が欠けてゐたのかの批判書になつてゐます。これを『アラマキオントロジカル・クリティーク』と名付けたい。和訳はカントにならつて『荒巻存在論的批判書』といふのです。



日本一極国家論（続篇）

GAME CHANGE理論

(3)

岩田英哉

(4) 新ゲーム・ルール1 (中華帝国向け) : 一般論

ここまで書いてきて、上記「(3) 新ゲーム・ルール1.1 (アメリカ帝国向け) : 個別論」の「③経済領域」の内容の半分以上が対中経済の話になってゐることに気付きましたが、しかし、これは米中が合はせ鏡の関係（「鏡像関係」と呼んでも良い）であるからで、この企業の中国からの全面撤退といふマイナスの論理をプラスに転じた方向に対米経済の領域の国家的判断基準を設けたら良いといふことです。即ち、「全面撤退のシナリオ」といふマイナスのシナリオ（最悪の場合）に対して並行してアメリカに対しては「全面進出のシナリオ」を思ひ描くのです。現実はその隙間にあるでせう（超越論）。本田技研やトヨタがアメリカに進出した昭和の精神を此処でも想ひ出してもらひたい。あるいはソニー株式会社がアメリカ進出のためにニューヨークの一等地にオフィスを構へたことを。さて、次の本題です。とにかく情緒的に昭和を回顧して、あの時代はよかつたなどといふ馬鹿なことはやめてもらひたい。私の話してゐることは、時代精神のことだからです。精神とは批評する力です。

①支那とは何か中国とは何か

更に正しくものを考えるために、「①支那とは何か中国とは何か」といふ問に答へなければなりません。

今の文部科学省といふ愚かな省が、まだ文部省といふ看板を形だけにせよ掲げて平安時代の御先祖様の命脈を細々と受け継いでゐた昭和の時代に私の読んだ文部省指定の有難き歴史の教科書には、次のやうに書いてあつた。結論をいへば、

(1) 支那とは古代、黄河流域の中流の地域である中原を巡つて興亡した国々のあつた土地の名前であるといふこと。この土地が中華文明の発祥の地であるといふこと。しかし、そのみならず、

(2) 南船北馬といふやうにまた、黄河流域とは別に風土の異なる、揚子江といふ河と其の流域にも諸国が興亡したといふこと。その有名なるものは秦である。といふことは、

(3) この黄河と揚子江の内部と、それぞれの大河の外部に中華文明を担ふ諸国家の興亡と国境線の変更が繰り返されたといふこと。

(4) この地域の全体を私たちは支那と呼び、近代欧米諸国もチャイナと英語で呼びならはして来たこと。ちなみにドイツ語では支那をシナと発音します。綴りは英語と同じChinaです（ドイツ語はローマ字読みなので学ぶに英語より易しい）。そこに、その場所（topos）にある中国といふ二つの、場所と国家の関係となります。

従ひ、

(5) 中華人民共和国または中国は、その興亡変転する国家の一つに過ぎないといふこと。従ひ、

(6) 中華文明の総体を言ひ表すには、中国といふ名前は適切ではなく、土地の名前である支那を用ゐることが正しいといふこと。

江藤淳のいふ「閉ざされた言語空間」の壁を破壊するには、まづ此処から始めねばなりません（まだまだ此の閉鎖空間破壊のための開始点は幾つもあるが、これは愚かなる日本人自身による用語自己検閲・自己規制上の其の一つ）。

「閉ざされた言語空間」は、わたしたちの或る種の人たちの被害者意識の原因の一つとなつてゐる。被害者意識をその国民心理にプロパガンダによつて植ゑ付けることは、極左・共産主義国家の心理戦略の一環である。この共産主義の戦略に積極的に加担して来た文部省も文部科学省も、わたしたち国民は必要としてゐないので、これまでの私の言動でお判りの通り、即時に一度解体すべきです。昭和の時代には、誰が言ひ始めたのか、破壊的創造といふ都合の良い便利な言葉がありました。行政府といふ国家の屋台骨の一つが此の有様ですから、上述の譬喩（ひゆ）を使へば、土台の上にある建屋を壊して再建するといふことが必至だといふことになります。坂本龍馬は「日本を今一度せんたくいたし申候」といつたが、もはやそれでは足りず、150年を閲したら、建屋自体を一度解体して部材を修理して再度立て直すといふことが必要であるとは、やはりこの150年は劣化の一途、退廃の一途の日本の国であつたといふ私の認識は正しいのではないだろうか。もはや大掃除や大洗濯では済まなくなつた。わたしたち国民の必要とするのは、超一級建築士（国家資格を超える、法律に囚（とら）はれぬ建築士でなければならない）と大工といふ職人、技術者ならばエンジニアといふ此れも職人たちである。私が各省庁について論じるたびに解体といふ理由が、坂本龍馬の日本国家洗濯論を引き合ひに出せば、正しいことが隠喩（メタファ）として自明でありませう。省庁は行政府のことです。従ひ、立法然り、司法然りと自然に物事の進行することは当然です。もし

土台が赤蟻によつて全て腐つてゐたら、日本国家を一度解体しなければなりません。

②中国の経済の構造

最善最大の対中華帝国向けの戦略は次の二つである。これは私が1970年代後半に当時の東ドイツ、正式国名はドイツ民主共和国に4年間滞在して見聞きして知つた知識と経験に基づいてゐる。私の経験した具体的な出来事や見聞の詳細は割愛します。結論のみを。

結論をいふと、共産主義国家は市場・マーケットを絶対的に否定するので、自国で富を創造することができない不能国家である。従ひ、ハード・カレンシーと呼ばれるドル・円・ユーロを共産主義国家は必要とするといふことです。技術も、場合によつては資源も、国内にないので、外国の資本主義国家から買ふか盗むかする以外には方途はないのです。従ひ、ハード・カレンシーと呼ばれる外貨を巡つて闇市ができます（以後ハード・カレンシーを必要に応じて単に「外貨」と呼びます）。従ひ、この闇市を巡つて外貨でしか購入できない商品売り買ひする市場が、表の（中国ならば）人民元とは別に其のやうな裏の闇市場として生まれる。この表と裏の間で、外貨と人民元（外貨に対して内貨と呼ぶことにします）の交換比率が生まれて、当然外貨1に対する内貨の価値は相当に低いことになりますので、人民はせつせと内貨の貯蓄をして外貨に替へて、海外の商品を特別の場所（東ドイツの場合ならばインターショップと呼ばれる外貨ショップ）で購入することになる。中国では此のインターショップを偽の市場と為して見かけ上外貨導入のための共通の場所とした。即ち、このいはゆる市場とは、本当には資本主義の市場ではない。従ひ、中国の此の偽物の市場と其の上になる経済現象を、資本主義の用語で理解して説明することができません。ジャック・マーといふ経営者のいつた通りに、中国にはシステムはないのです。従ひ、法律もないのです。無意味な文字がただ名前が憲法とか何々法と付けられて書かれてゐるだけです。それ故に、私が東ドイツに滞在してゐた時には、私たち日本人は東独の紙幣と小銭をおもちゃ銀行のお金と呼んでゐた。人民元といふ紙幣も小銭も、最初から最後までおもちゃ銀行の紙幣であり小銭なのです。笑ふ以外にはないのは、世界中の専門家が真面目に中国経済の解説を資本主義用語で解説してゐる姿です。笑ふべし笑ふべし。さて、中国は、このやうに、東独と同じ共産主義体制でありますから、以上を整理すると中国の経済の構成要素は、次のやうになります。

- (1) 表市場と裏市場（闇市場）の併立を
- (2) 商品と技術と情報の資本主義国家からの購買または窃盗を
- (3) 表市場には人民元（おもちゃ銀行の内貨）、裏市場には米ドル外貨を

上記（3）の表と裏の市場を繋ぐ組織が、中国の銀行です。銀行とは名ばかりで、この銀行はトンネル銀行であつて、外貨の流入の入り口に過ぎない。習近平は中華帝国の抱へる自己矛盾によつて香港を潰したので、外貨調達上の理由からも次は台湾を狙ひ、その次に東京を狙つてゐる。共産主義は相場の絶対的否定の上に成り立つてゐるので、といふことは、狙ふのは台湾市場の絶対支配であり、東京市場の絶対支配である。このやうに対台湾・対東京に向かつて、香港政策の拡張であることが中華帝国の自己矛盾であるとは、二つの共産主義国家アメリカと中国の共通性に由来するものとして挙げた通りです（二つの共産主義国家の自己矛盾の外部への拡張による問題解決を図るといふ本末転倒政策。これは政策であつてとても戦略とは呼べない。安部公房が1950年代のアメリカを観察して、アメリカには戦略がないと行間に指摘したのは実に正しかったのです。：『アメリカ発見』全集第7巻434ページ）。このやうにして他国の市場の絶対支配をするといふ意義に於いては、中国もアメリカも同じ穴の貉です。しかも金・money・貨幣をめぐるのことでありますから、仲の悪いわけがないのです。

要するに、このタカリの源である次の二つの中華帝国内流入線を全て遮断し、断線することが、私たちの、軍事戦略以外の経済的・技術的戦略であるといふことになります。といふことは、次の個別対中政策は同時にそのまま理論上、個別対米政策と等価であるといふことになります。

（5）新ゲーム・ルール1.1（中華帝国向け）：個別論

この戦略を軍事的「アジア太平洋戦略」（上記「（2）中華帝国封じ込め」戦略）の他に、上記「（1）中華帝国弱体化」戦略のために両面同時に実行する。この後者の政策は次の二つです。

（1）中華帝国弱体化政策：

- ①ハード・カレンシー（ドル・円・ユーロ）といふ外貨流入の遮断（経済戦略）
- ②商品・技術・機密情報の流入の遮断（技術戦略）

さて、このふたつの遮断（「遮断政策」と呼んでも良い）によつて、

といふ三階層を上から下まで一貫性を持たせて体系的・有機的に降りてきたこととなります。といふことは、

アメリカ・中華帝国の共通性の認識＞方法論＞経済・技術政策

といふ階層を降りて来れば、既に「アメリカ・中華帝国の共通性の認識」の階層は終えてあるので、次に両国による第三次対日封じ込め戦略（この文章を書いてある時点で既に始まっている）の枠組みを破壊しまたは無効化する日本帝国独自の共通的な方法論を論じ（方法論の階層）、共通政策論を、個別対中・個別対米政策とは別に案出して個別に適用することができる（政策論の階層）といふことを意味して、上記①と②は、個別対中政策といふことになり、同時に論理上は等価で個別対米政策といふことになる。この鏡像的な対称性（といつても像は正反対に水平方向左右にひっくり返っている）は新発見です。

③中国の政治の構造

上記「②中国の経済の構造」に三つ挙げた（１）から（３）を絶対的に即ち暴力を以て100%支配する仕組みが、共産主義国家の政治の構造である。中国の場合には、この（１）から（３）に歴史的な、従ひ支那としての華夷秩序の歴史的な国家意志が発動されているといふことです。この国家意志発動のための名目は、大（「中華民族の復興」）から小（「尖閣は中華帝国の固有の領土である」「お前の国に孔子学院をつくらせろ」）まで、悪意を見せやうが善意の仮面を被らうが、要するに何でも良いのです。近代ヨーロッパの確立した近代国際法は、従ひ近代国家間で戦争に関して取り決めた倫理・integrityに関する約束は全く中国には通用しないことは既述の通り。

ここで図らずも、私はトーマス・マンの小説『トニオ・クレーゲル』の中で主人公の小説家がロシア人の友人の女流画家リザヴェータ・イワノーヴナにいふ科白を想ひ出しました。それは、

全てを理解することは、全てを赦すことでせうか？リザヴェータ・イワノーヴナ [Alles verstehen hieß alles verzeihen? : アレス・フェアシュテーエン・ヒーセ・アレス・フェアツァイエン?]

といふ科白です。

これは当時ドイツ国内で流行した疑問文で、小説を読んだ後に何年も経つて、

シュムペーターの有名なイノベーション論の中にある一行だと何かの折に知った一行です。ちなみに此の小説の発表年は1903年、アインシュタインの相対性理論の発表年1905年の2年前です。

少数者の認識の後に大衆の理解は時代遅れにやつて来る。さうして時代の遅延の中で其の遅延した時代認識が大衆の間で共有されて理解と呼ばれる程度の低次の認識の一種になつたからといつて、わたしたちは大衆であれ国民であれ、その認識の対象を、即ち認識とは人倫に関し善悪の判断を含みますから、果たして大衆として国民として全てを理解するとは全てを赦すべきことでせうか？
リザヴェータ・イワノーヴナ。

華夷秩序を際限なく自国内部に取り込んで国境線を拡張しようとする今の中国は絶対悪ですから（隣国への侵略と虐殺をみよ）、答へは当然に否、Nein・ナイン、Noであります。この拒絶の姿勢こそ、今わたしたちが求める政治家像の相当重要な一部をなしてゐる。中国のすることを「全て赦す」（アレス・フェアツァイエンする）やうな政治家は次の選挙で落としませう。馘首するのです。クビです。絶対悪を拒絶しない、道徳を失つた経営者と政治家にイノベーションはない。さういふ発想はない。悪と戦ふ意志のないこれらの人間にイノベーションを論ずる能力はなく、その資格はない。変革や革新を論ずる能力はなく、資格はない。否定ついでに、昭和64年/平成元年・1989年1月初版発行の、盛田昭夫（経営者）・石原慎太郎（政治家）共著の対米戦略論『NOと言える日本』を再読なさつては如何か。今日次を掲げます。石原・盛田両名交互の発言と大体なつてゐる。

石原：現代日本人の意識改革こそが必要だ

盛田：Ten minutes先しか見ないアメリカは衰退する

石原：日本叩きの根底には人種偏見（レイシャル・プレジューディス）がある

盛田：日本を叩くと票になる

盛田：アメリカこそアン・フェアだ

石原：日本への物真似批判は当たらない

盛田：アメリカは人権保護の国か

盛田：「NO（ノー）」と言える日本になれ

石原：日本はアメリカの恫喝に屈するな

盛田：日本とアメリカは「逃れられない相互依存」だ

石原：日本はアジアと共に生きよ

「「NO（ノー）」と言える日本になれ」と主張してゐるのがソニーの社長であり優れたビジネスマン・経営者・経済人であつた盛田昭夫氏の発言であるといふことを思ひ出せば、今の大企業の経営者たちの経営判断能力の低さを知ることができます。何故ならば、NOと言はないといふことは現状の認識がなく、従ひ道徳を失つてゐるといふことだからであり、従ひ今の世界的な問題であるウイグル問題に目をつむつてゐるといふ結果になつてゐるからです。また中国の隣国国民の虐殺といふ極悪非道に対して沈黙する政治家も同罪であることはいふまでもない。盛田は「アメリカは人権保護の国か」と問ふてゐるが、今同じ問を日本に向けて「日本は人権保護の国か」といふ問にNOと言へる政治家に一票を入れよう。といふことに、私たちは、なります。

「盛田：アメリカこそアン・フェアだ」。

「あなた：日本政府と政治家こそ日本国民に対してアン・フェアだ」

私のいひたいことは、理屈などどうでも良いから、怒れ！といふことである。怒れ！ヤパーナー（かういふ怒りの感情の時には、私は何故かドイツ語が出て来る）。

「③中国の政治の構造」を論じてゐて、いつの間にか今度は逆にまた対アメリカ論になつてしまつた。両国は本当によく似てゐる。いふこととやつてゐることが相反して其の矛盾を言行不一致だといふ自覚のないところが一番よく似てゐる。両国の政治家も経済人も言葉が裏返つてゐる。要するに嘘つきである、平気で嘘をつく。「石原：現代日本人の意識改革こそが必要だ」。中国の政治の構造の話に戻ります。

中国の政治の構造とは、自己矛盾を含んである華夷秩序である。

この一行の定義の意味を『帝国としての中国 覇権の論理と現実』（中西輝政著）より関係するところを抜粋して要約して、私がGAME CHANGE理論の対中国・新ゲーム・チェンジ・ルールの名前に「聖徳太子ルール」と名付けた意味を理解して欲しい。ちなみに此処まで書いてきて思ひついた対米・新ゲーム・チェンジ・ルールの名前は「ディズニーランド脱構築ルール」といふのです。ディズニーランドはアメリカの最も大きな弱点、即ち近代ヨーロッパの鬼子国家として抱へる自己矛盾であるので、ここを突かれたらアメリカは弱いのです。これまで幾つもの「贗物の国アメリカ」論を書いて来た甲斐があらうといふものです。ジャック・デリダとポール・ド・マンにアメリカの知識人は脱

脱構築・deconstructionを学んで、ヨーロッパの哲学の山脈の内の一つの哲学山を知つてゐるので、此処で私たちは戦ふことができる。敵の土俵と山に登つて戦つても良いし、敵を山巔から引きずり降ろして、私たちの土俵と平野部で戦つても良い。脱構築をほんの一部として含んでゐる超越論である縄文哲学が確固不動のものとしてあるので、要するにどちらでもよい。知的な戦ひであり、これは思想戦争です。日本にはポスト・モダンなどとのたまふてジャック・デリダやドゥルーズを理解してゐる学者が随分と大勢ゐるやうなので、これらの精鋭を正面からアメリカに思想部隊として送り込み、死ぬことはないので存分に戦つてもらふのである。きつと否やをいふ知識人は一人もゐないと思ふ。さて、華夷秩序とは何か、何が甲斐秩序の自己矛盾であるのか、論点を整理しながら、同著を引用します。

(以下続く)

縄文紀元論

Topologyで日本人を読み解く（30）

5.2.4 世界史の中の神武天皇

目次

I 縄文紀元日本語論

1. 日本語と漢語の関係

Intermezzo：何故日本にはキリスト教徒が全人口の1%しかみないのか？

2. 日本語の音義と概念の関係：五十音表とは何か

3. 五十音表を記号化する

4. 日本人の言語宇宙

5. 古事記の宇宙観

5.1 高天原とは何か1

5.2 カミとは何か1

5.3 高天原とは何か2

5.4 日本語の特殊の中の普遍

5.5 海の民のお祭りと超越論の関係

5.6 天照大神とは何か

5.7 月読命とは何か

5.7.1 月とは何か

5.7.2 月読命とは何か

5.7.3 月読神社とは何か

5.7.4 ヤシロとは何か

5.7.5 「鹿座神影図」を読み解く

5.7.6 磐座と注連縄の関係

5.7.7 亀の甲羅とは何か

5.7.8 習合とは何か

5.8 カタカナとひらかなの関係

Intermezzo 2：海風之大刀（アマナギ・ノ・タチ）は一体どんな姿をしてみるのが

5.9 日本位相習合史

5.10 何故国家は単数または複数の神とともに生まれるのか

5.1.1 かごめかごめの歌は一体何を歌つてみるのか

5.1.2 縄文土偶とは一体何か

5.1.3 習合といふ漢意をやまところろで何といふのか

5.1.3.1 位相史のための紀元の分類

5.1.3.2 淤能碁呂島とは何か

5.1.5 縄文土器とは何か

5.1.6 大祓へを読み解く

5.1.6.1 何故私たちは御祓を必要とするのか

5.1.6.2 大祓へに唱へられる「聞こし召す」とは何か

5.1.6.3 「聞こし召す」前に「しろし召す」がある

(1) 第一段：高天原八百万神大祓ひ会議

(2) 第二段：大倭日高見国内の天津罪と国津罪の分類と大祓

(3) 第三段：大倭日高見国は大祓の結果どうなつたか

5.1.6.4 八の音義は何を意味するか

Intermezzo 3 伊勢神宮とは何か

Intermezzo 3-1 伊勢神宮をやまと言葉で読む

5.1.6.4-1 八の音義は何を意味するか2



青字は既論の章、赤字は今回論ずる章、黒字は
これから論じる章

- 5.1.6.5 誰が「しろし召し」誰が「聞こし召す」のか
- 5.1.7 いほりとは何か
- 5.1.8 「蟲めづる姫君」はカタカナとひらかなを如何に使ひ分けてみるか
- 5.1.9 クラとは何か
- 5.2.2 「日本列島位相史」の最新版を
- 5.2.3 神武天皇のやまとことばの意味は何か
- 5.2.4 世界史の中の神武天皇
- 5.2.5 日高見国と日向国の関係：三浦一族の活動範囲
- 5.2.6 日高見国と播磨国の関係：ダイダラボッチ
- 5.2.7 日本人はどこから来たか

5.2.4 世界史の中の神武天皇

神武天皇と三浦氏の関係を考へてみて、最初に世界史の中の神武天皇の位置を確認してから、次の三浦氏居住の三浦半島と日向かの国の、後者は神武東征の進発の国でありますから、この東征の意味がより一層世界史のうちに理解ができることに気づきましたので、この話をしてから日向の国についての次章に移ります。

このような時系列ではなく、世界の地域横断的に起きる現象を何故かを説明することはできませんが、もし説明できるとしたら、近代西欧哲学用語を借りていへば、私たちは存在である、といふ以外にはなかなか良い言葉がありません。私たちのやまとことばでいへば、世界中が大被ひに被はれた一大事といふことです。

今私が言つてゐる一大事は、今からおよそ2500年前、紀元前の500年前の世界の地域横断的出来事のことです。一覧表にしましたので、これを示してから、この表の意味するところを箇条書きにします。

2021/12/19 eya iwata		世界史の中の神武天皇				
時代	西暦紀元前500年				西暦紀元後500年	
1	文明	古代ギリシャ	インド	支那	日本	アラブ
2	開祖	ソクラテス	釈迦	孔子	神武天皇	モハメット
	(Wikipedia)	(紀元前469年頃-紀元前399年)	(紀元前565年頃から紀元前485年頃)	(前552年または紀元前551年-紀元前479年)	(庚午年1月1日・紀元前711年-神武天皇76年3月11日：宝算127年)	(570年頃-632年6月8日)
3	学問	哲学	宗教	倫理学	哲学	宗教
4	書記	プラトン	弟子達	弟子達	大安萬侶	モハメット
5	教典	国家	仏典	論語	古事記	コーラン

この表のいふところは次のとおりです。

(1) 紀元前500年に世界地域共通で思想的に何か根本的な変革が起きた。この場合の500といふ数字は一つの目安であつて、それが100年程度前後しても構はない。全体像を視野に入れるための方便としての目安です。

(2) 開祖・学問・書記・教典については上掲の通り。

(3) この時期に日本列島上の文明に於いて相当する人物は神武天皇である。他に人物がゐれば名前を挙げて欲しい。つまり、この当時と今の時点で此の天皇の名前は象徴的な意義を私たちにとつても、また世界にとつても持つてゐる。神武といふ名前が諡(おくりな)であることが一層象徴的な意義を備へしめる理由であるかも知れない。必要に応じて、本名であるカム・ヤマト・イハレヒコの名で呼ぶことにします。この名前はまた最初の建国の開祖としての理由から、御肇国天皇(はつくにしらすすめらみこと)とも呼ばれてゐるので、この三つ目の名前もまた必要に応じて使ふことが、私たちには、できる。二つ目の呼び名のカムといふ前綴りから、このスメラ・ミコトは既に最初から高天原第一層のカミであり存在であることが、これまでの考察で明らかですので、この場合、あへて高天原といふ私たちの形而上学との関係で必要ならば、カム・ヤマト・イハレヒコと呼ぶことにします。

(4) 神武天皇に限らず、その前後のスメラ・ミコトは文字で記録を残した訳ではない。ここがこれら文明中、日本文明にあつて特殊特別なることは、7世紀の天武朝になつて文字化を下命されて8世紀に大安萬侶が元明天皇に献ずるまでに、凡そ1300年かかつてゐるといふことです。即ち、神武天皇の建国から音声言語のままの時代に1300年があり、それを文字化して文字言語に転換するのに天武天皇が決断してから200年かかったこととなります。ここで私が文字言語といふのは、今の世にいふ文章語または文語のことであり、音声言語といふのは、文字を無用にして、音声だけで意志を伝へ代々ヒトとカミの歴史を継承する用をなす言語、いはば音声伝への言葉といふ意味です。今の世にいふ口語のことです。更に、転換は、本質的な変化といふ意味です。しかし様式ある口語です。さうでなければまおまつた情報を代々に伝承することはできない。

(5) プラトンは『パイドロス』の中で、古代エジプトの発明の神が文字を発明したと、都に登つて都の神に自慢をしたところ、後者の神が前者の神にいふには、それでは本当の言葉の意味を忘れてしまひ、人はものを考へなくなるだらう記憶も衰へるだらうといふことをいつて、文字といふ発明を否定するのですが、このことをプラトン同様の時期に私たちの祖先も間違ひなく考へ議論を尽くしたに相違ないのです。この考察を洞察に深め、更に後世の人々に誤解なく、音声言語による中身を文字言語によつて伝達する術(すべ)を確立するのに1300年を要したといふことです。プラトン描くソクラテスは、文字の徹底的な否定者です。従ひまたプラトンも書記としてソクラテスの言行録を古代ギリシャ文字で書いた訳ですが、師匠と同様に文字で書かれるものを二流の複製扱いにして、「プラトンは書物といふものを軽蔑してゐた」[註1]。同じ問題を二十世紀になつ

て、ジャック・デリダが問題にした。デリダがアメリカのイエール大学で開催した「セッション」（と呼ばれてゐる講義）の英語訳を読むと、話し言葉（音声言語）と書き言葉（文字言語）の距離はないに等しい。かういふ音声言語を、即ち文字に起こしたら読める状態の話し言葉を、私は日本語のYouTubersに話してもらひたいのである。Barbara Johnsonといふお弟子さんの英語訳も上手いのだと思ふ。フランス語で話してゐる筈であるのに、デリダの声が英語の調子に乗つて恰も聞こえて来るやうである。即ち、デリダの話し言葉には様式があるのです。

〔註1〕

小林秀雄著『考へるヒント3』（文藝春秋社）所収の「喋ることと書くこと」（文庫版103ページ）に田中美知太郎氏の言葉として書いてある所による。詳細はプラトンの『パイドロス』を読まれない。明治時代の坪内逍遙の『小説神髓』以来喋るやうに書いて150年余り、書き言葉がどんなに酷い状態に二十一世紀の令和の初頭になつたか、また同様に輪を掛けてYouTubeといふネット上の動画配信サービスを使つて情報発信するために話をしてゐる人間達の日本語のお喋りが如何に酷く、文学の敵に廻つてしまつたかといふ話は『YouTube論』（もぐら通信第146号）で論じたので、これをお読み下さい。大体情報の語源であるinformationの意味を辞書を引いて調べてもらひたい。Formといふ言葉を小林秀雄は姿と訳したこと位は想ひ出してもらひたい。

（6）この1300年といふ時間をかけた私たちの遠津祖の慎重さは一体何であらうか。といふことは、私たちは1300年の時間的距離を置いて、他の文明の文物との関係は、今とこれからのことを考へるべきであるし、考へることができるといふことを意味してゐる。これは太古・古代の私たちの叡智の一つです。

（7）この表の意義は、明治維新以来の犯した過ちに陥らずに済むといふことである。即ち、神武天皇を初代開祖とすることを絶対とする余りに、神武「以前」を考察するといふ本質的な思考を私たちは思ひ出すことができるといふことである。「以前」を問ふとは、安部公房の文学の読者としては当然のことながら、超越論であり、時間の内部での因果律を捨てて考へる古事記の世界の話に、自然に、さうなるといふことです。

（7）有史以来の諸文明の問題は、言語の観点からみれば、音声言語と文字言語の相剋であつたといふこと。実は、明治維新もまた同じ、これは大きな事件であつたといふこと。従ひ、何故昭和の時代にのみ限つて名のある小説家たちが『文章読本』を書かねばならなかつたかの理由が、これなのだといふこと。『文章読本』は別途もぐら通信の同じ題名の連載に詳述しました（もぐら通信第137号以降）。

（8）日本語の文字言語が如何なるものかについては、古事記と大祓を詳細に読んで、この論考で論証した通りです。日本語の音声言語についての学問的業績は、本居宣長と其のお弟子さんたちにあること、これを参照すべきであることもまた、この論考にて証明するやうにして引用して論じ、古事記と大祓の文字言語の語るところを明らかにした通りです。

（9）一旦文字を日本の国内に入れてしまつた以上、私たちは音声言語（これが本来の私たちの生活のあり方）及び文字言語の中間にあつて、その隙間に生きて

ることを自覚すべきであること。

(10) 何故上掲表の開祖たちは、文字で教へを残さなかつたのかを、現代に生きる私たちは、ネット言論も含め、またもつと上位に立つて科学と技術のあり方と意志疎通・コミュニケーションの本質に立ち返つて、真剣に考へるべきこと。伝達の利便性は本当に私たちの生活を豊かにしてゐるのか？安直にしたのではないか？ネット上での生活がさうならば、紙媒体の書籍も出版業界も同様になつたのではないか？私たちはグーテンベルクからの印刷技術の進歩と書物の質のことを反省してみる必要があるのではないか？即ち、二十一世紀初頭に立つての文字言語の面に関する文明批判をすることです。

(11) 最後に付け足しのやうに言及するとエホバの神が怒るかも知れませんが、モハメットの出現は他の文明に比べて、日本の文字の採用によく似て1000年以上遅い。しかも、唯一絶対神の言葉を直接自分の手で開祖が書いてゐる。この二つのことが他の文明の開祖と異なります。これはモハメットが商人だからかも知れない。しかし、さて、この二つのこと、即ち開祖出現の遅延と文字化の同時生起が、イスラム教の場合には、一体何を意味するものか。

(12) 神武天皇が上掲表の中に、他の文明の哲学開祖や宗教開祖と一緒にあるのは、高天原から八咫鳥の派遣された事実をもつて、これは丁度ソクラテスがデルフォイの神殿で巫女の口から伝へられた、お前が世界で一番智者だといふ御宣託を授かつた事実と相当します。文字で書かれてゐるものだけが歴史だといふ愚か者たちの主張を容れると、後者が歴史的事実ならば（何故ならプラトンが書き残してゐるから）、前者もまた歴史的事実に違ひない（何故なら大安萬侶が書き残してゐるから）。プラトンの墓所は不明。大安萬侶の墓所は明らかである。

(13) 事実として、世界史横断的な神武天皇の位置は非常に絶妙の位置にあつて、日本のやまとの国の建国と世界史の文明論の水準での各地域での哲学のおよび宗教的な思想の勃興と軌をいつにしてゐるといふことが明らかですので、ここに日本文明としての文明史的価値が、さうして「世界史的立場」の存在してゐることもまた明らかです。

5.2.5 日高見国と日向国の関係：三浦一族の活動範囲

(続く)

編集後記

●巻頭詩（34）：猿：ジョン・ホロウエイ：この詩人の詩の二つ目の翻訳です。ネットでBBCのドラマを試聴してみて知るイギリス人の生活とものの考へ方が詩の理解の上で大変役に立つてみます。科白の陰影が理解できるやうになつたのです。やはり年の功といふものはあるものです。高校生の時に伊藤整のあるエッセイを読んでみて、学校の先生が授業中に、あるとき、君たちは若いから私のやうに歳をとつた人間の人生といふものは先がなくつまらないやうに思つてゐるだらうが、実はさうではない。歳を取らねばわからないことがあるのだ。歳をとつてから知ることのできることもあるのだ。と書いてみて、それを書いてゐる伊藤整もその先生の言葉を実感してゐることが伝はる文章でしたので印象深く、今に至つて本当にその通りだと私は思つてゐます。これは、ペラペラと英語が話せるといふ軽佻浮薄の流行とは全く別のことです。●『都市への回路』論（5）：（2）エピグラフ：弱者への愛には、いつも殺意がこめられている——/②パラドックス2：「あくまでもルールの中に留まるという精神状態が、強者の資格になる」といふパラドックス：逆進化の法則の構成規則が明確になりました。安部公房、天晴れであるぞ。とさう思ひます。二十一世紀の世に逆進化論はますます精彩を放つてありませう。●私の本棚（38）：荒巻義雄著『SFする思考』を読む：多分私の此の書評が、まとまつたものとしては最も早い書評ではないかと思ひます。この評論集を手元に置きますと、日本文学の全く別の眺望がひらけます。いはゆる文学とSF文学の統合を「塔の文学」論でおこなつておいてよかつたと思ひました。二十一世紀の日本文学の未来は確かな伝統ある地盤の上に成立してゐます。●日本一極国家論（続篇）：論（3）：ちょっと脱線気味ですが、話があちこち行くのは仕方なし。さう思つて、次回をお付き合い下さい。嫌々、国家を論じ続けます。●縄文紀元論：Topologyで日本人を読み解く（30）：5.2.4 世界史の中の神武天皇：こんなことも、今までやらうと思つたらできたのに、なぜしなかつたのか、よく理解できません。私の知る限り、何故日本人が漢字を採用するまでに1300年といふ時間を要したのか、これに言及してゐるのは西尾幹二さんだけでした。あともうお一方ゐらしたかも知れません。私で、それなら三人目です。事實は事實として、世界史横断的な神武天皇の位置は非常に絶妙の位置にあつて、日本のやまとの国の建国と世界史の文明論の水準での各地域での思想の勃興と軌をいつにしてゐるといふことが明らかですので、ここに日本文明としての世界史的・文明史的価値が存在してゐることになります。

差出人：

安部公房の広場

〒182-0003東京都調布市若葉町
「閉ざされた無限」

安部公房の広場

連絡先：civa.iwata@gmail.com



【もぐら通信の収蔵機関】

国立国会図書館
「何處にも無い図書館」

【もぐら通信の編集方針】

1. もぐら通信は、安部公房ファンの参集と交歓の場を提供し、その手助けや下働きをすることを通して、そこに喜びを見出すものです。
2. もぐら通信は、安部公房という人間とその思想及びその作品の意義と価値を広く知ってもらうように努め、その共有を喜びとするものです。
3. もぐら通信は、安部公房に関する新しい知見の発見に努め、それを広く紹介し、その共有を喜びとするものです。
4. 編集者自身が楽しんで、遊び心を以て、もぐら通信の編集及び発行を行うものです。